

## 第4章 学校教育

第1節 学校教育

第2節 うるま市教育支援センター

第3節 学校給食



# 第1節 学校教育

## 1 令和4年度 うるま市のめざす学校教育

### 【第2次うるま市総合計画・教育大綱（令和4年～令和8年）】

～愛しています 住みよいまち うるま～

令和4年度

【うるま市のめざす学校教育（市総合計画・基本目標）】

郷土に誇りをもち、未来を拓く人づくり

～「生きる力」を身に付け 高い志をもった「うるまっ子」～

#### 確かな学力「見通す、振り返る」

自らの考えをもって学び合い、教え合いながら進んで学習する子を育てよう！

#### 豊かな心「かかわる」

いのちや人権を尊重する、思いやりのある子を育てよう！

#### 健やかな体「やりぬく」

困難なことがあっても粘り強く取り組み、挑戦する子を育てよう！

### 自己肯定感・自己有用感を育む教育活動の実践 ～小中9年間を見通した活動の展開～

#### ■小中連携教育の充実（小中一貫教育導入準備）

- 小中接続を意識した教育課程の編成
- ブロック学推・交流学習の実施
- キャリアパスポート連携

#### ■主体的・対話的で深い学びの実現

- 授業における基本事項・教科研究会・巡回指導員
- 授業と家庭学習を結ぶ学習サイクルの確立

#### ■特別活動の充実

- 話し合い活動の授業スタイル確立（校内研修支援）
- 子どもが主体の児童会・生徒会活動

#### ■健康の基盤づくり

- 体育授業の充実と小中連携した一校一運動の取組
- 適正な運動部活動（休日地域移行化への取組）
- 思春期教室・性教育の実施

#### ■特別支援教育（自立活動）の充実

- 巡回支援員派遣・関係機関連携（教育・福祉・家庭）
- 校内研修支援

#### ■個別支援の充実と学習保障・学力保障

- 通所支援と市適応指導教室等での居場所づくり
- 校内適応指導教室の設置（加配教員・相談員活用）
- 個別学習支援の取組（算数、数学・英語）
- 教科担任・学級担任と個別学習支援者との連携

#### ■切れ目のない支援の充実

- 幼小中をつなぐ個別の教育支援計画・指導計画の活用
- 他機関との連携によるケース会議の実施

#### ■いじめ防止と生徒指導の充実

- 教育相談の充実による未然防止
- 適切な情報モラル指導

### 学校教育を支える

#### ◆「地域とともにある学校（地域学校協働活動と一体的に推進する市民協働学校）」

～学校と家庭・地域が目標とビジョンを共有し、子供の成長を支える～

- 地域を生かす、地域で学ぶ ○ 地域に還す、地域に貢献する ○ 市民協働学校推進で学校参画

#### ◆「GIGA スクール構想による新しい学びのスタイルの実現」

～多様な子供たちを誰一人取り残さない、学び続ける子供～

- 距離を超えて「つながる」 ○ 学びの個別最適化 ○ 学びに生かすテスト改善（算数、数学・英語の単元テスト）

#### ◆「教職員が協働して学びの質を高める授業改善・学校改善」

～子供の実態を把握し課題を明確にした学校教育の推進～

- 学力調査を活用した授業改善 ○ アセスメントを活用した学級づくり ○ 全職員で取り組む授業改善（SEL-8S）

#### 中頭教育事務所キーワード

- しっかり教える
- じっくり考え、させてみる
- たっぷり価値づける

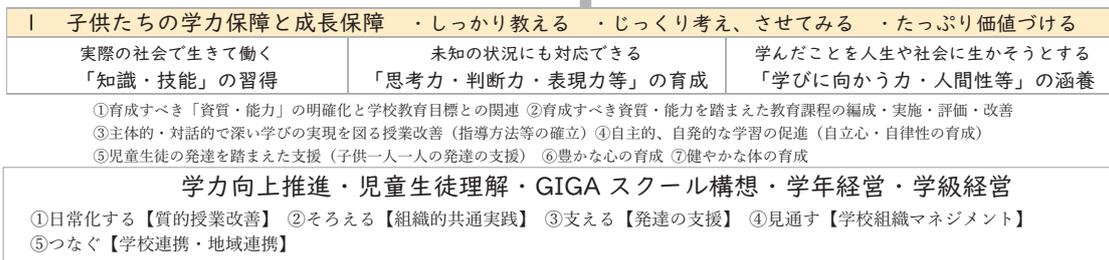
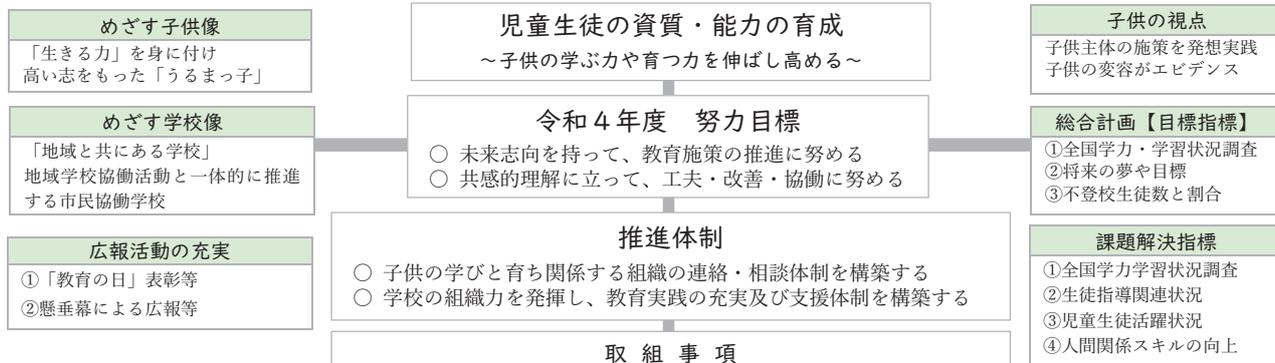


#### 市共通実践項目・市重点項目

- あいさつ・返事・後始末
- 人を大切にする「聴くこと」
- 勇気づけのボイスシャワー

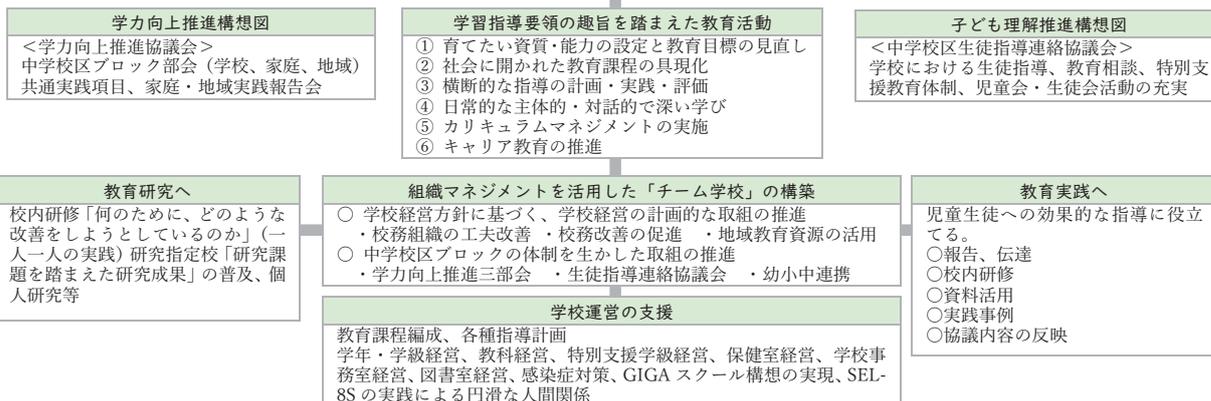
## 2 令和4年度 うるま市指導行政の基本方針

学校の使命は子供一人一人の生命を守り、良さや可能性を見つけ、生かし、伸ばすとともに、確かな学力等の「生きる力」を育むことである。これまでの指導行政を踏まえ、学校課題や学習指導要領の改訂を受け、各学校が子供たちに育む「資質・能力」の育成を目指し、学校教育の目標の実現が図れるよう、国、県の動向や主要施策及び各学校の実態を踏まえ、うるま市指導行政の基本方針を以下のように作成して推進する。



### 指導行政推進の5つの視点

事業	理解	報告	研修	支援
意図的・計画的に取り組むことで実践を確かなものにする ①学校支援訪問 ②確かな学力強化月間 ③市学推授業研究会 ④指導主事要請訪問 ⑤中学生フォーラム ⑥児童会リーダー研修会 ⑦英語スキットコンテスト ⑧中学校イングリッシュキャンプ ⑨研究指定校 ⑩定例校長会 ⑪定例教頭会 ⑫幼稚園教頭会 ⑬市民協働学校推進協議会 ⑭市教育支援委員会	参加を通して情報の共有と共に考えることによって理解を深める ①学力向上推進担当者会 ②生徒指導主任研修会 ③児童会・生徒会担当者会 ④勤務規律研修会（校内研） ⑤特別支援研修会（校内研） ⑥特別支援教育コーディネーター連絡協議会 ⑦中学校区生徒指導連絡協議会 ⑧情報教育担当者会 ⑨教科授業研修会 ⑩教育相談担当者会 ⑪保幼こ小連絡会 ⑫ALT 担当者会 ⑬特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員研修会 ⑭教育支援担当者会	報告をまとめることで、分析・考察を通して自校の実践を振り返り ①全国学力学習状況調査 ②全国体力・運動能力、運動習慣等調査 ③県到達度調査 ④県学力定着度調査 ⑤市実力調査 ⑥学推の取組評価 ⑦毎月の問題行動調査 ⑧学校評価の実施 ⑨教育支援センター成果報告会 ⑩学力向上推進 ⑪授業における基本事項調査 ⑫児童生徒の活躍状況調査 ⑬教育実践グランプリ	研修の機会を活かして指導技術を高め、明日の授業改善に結びつける ①ブロック型研修会 ②各種研修 ・教職員研修 ・県内・県外視察研修 ③県立総合教育センター長期研修 ④教育支援センター長期研修 ⑤へき地教育研究大会 ⑥市民協働学校先進校視察 ⑦市民協働学校フォーラム ⑧国、県指定研究校 ⑨市指定研究校 ⑩混合型校務支援システム活用研修 ⑪GIGA スクール研修 ⑫特別支援学級担任等合同研修会	様々な支援策を通して一人一人の子供を大切に ①ALT 配置、②学力向上支援員配置、③特別支援教育支援員配置、④医療的ケア看護職員配置、⑤ICT 支援員配置、⑥SSW r 配置、⑦スクールカウンセラー配置、⑧家庭支援員配置、⑨臨床心理士配置、⑩適応指導教室設置 ⑪教育相談室設置、⑫教育支援センター、⑬市就学支援委員会、⑭スクールバス運行 ⑮スクリーン活用、⑯放課後子ども教室、⑰地域学校協働本部、⑱家庭教育学級、⑲作業療法士による巡回相談、⑳自立支援員配置、㉑日本語教育支援員



### 3 令和4年度 うるま市人事行政の基本方針



学校教育

## 4 確かな学力の向上

### 目指すべき方向

学習指導要領改訂の趣旨を捉え、カリキュラムマネジメント及び「主体的・対話的で深い学び」の視点からの学習過程の改善を図り、「確かな学力」の向上に努めます。

### 目標

- ① 子供たちが夢を持ち、その実現に向けて主体的に取り組むことができるようにする。
- ② 学力向上推進5カ年プラン・プロジェクトⅡを推進し、授業における基本事項・うるま市重点項目「人を大切にする『聴くこと』」「勇気づけのボイスシャワー」を柱とした「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善に取り組む。
- ③ カリキュラムマネジメントを生かした学校改善の取組を推進していく。
- ④ 学校・家庭・地域の連携協力を推進し、子供たちの健やかな成長を見守っていく。

### 現状と課題

- 全国学力・学習状況調査・県学力定着調査・学力到達度調査において、小学校平均正答率は、国語・算数ともに県平均に近い値となっている。中学校の平均正答率は、県平均と比べ差が縮まりつつあるが、学校間差や学年間差が課題である。
- 「授業における基本事項」に基づく授業改善の充実
- 自己肯定感が低く、特に人とかかわる力が十分は言えない。

### めざす子供像、教師像

子供像	○主体的に学習に取り組むことができる児童生徒 ○他者と関わり合いを大切にし、ペアやグループで協力して学び合うことができる児童生徒
教師像	○主体的に授業改善に取り組むことができる教師 ○子供や同僚と関わり、同僚性を高めながら互いに学び合うことができる教師

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー	主な施策	○市教委学校訪問、教職員研修会、SEL-8S研修会、教育講演会 ○教科授業研究会、市指定研究の推進、学力向上支援員の配置、単元テスト導入 ○市学力向上推進協議会、ブロック連携協議会（うるま6か条）
	日常化する 【質的授業改善】	<b>主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善</b> ○生徒指導の4つのポイント※1を生かした授業改善・学級経営の充実 ○端末を活用した授業改善の推進（ICTの効果的な活用） ○授業改善ルーブリックを活用した授業における基本事項の実践・評価・改善
	そろえる 【組織的共通実践】	<b>学びの質を高める組織的學校・授業改善の推進</b> ○支持的風土づくりの4つのポイント※2に基づく学級・学校経営 ○調査に基づく児童生徒の実態分析・共有，個人研究の組織的推進 ○全職員で取り組むSEL-8Sの共通実践，小中共通実践の連携・協働
	支える 【発達の支援】	<b>児童生徒理解に基づく学校・学級経営の充実</b> ○社会性と情動の学習SEL-8S※3，UD及びUDLの視点に立った授業づくり※4の推進 ○道徳・特別活動の充実（話し合い活動の授業スタイルの確立） ○アセスメント調査の実施と結果分析に基づく効果的な活用・支援
	見通す 【学校組織マネジメント】	<b>カリキュラムマネジメントの視点に基づく学校組織体制の構築</b> ○年間サイクル計画に基づく学力向上推進と生徒指導の一体的展開 ○授業と家庭学習を結ぶ往還的な学習サイクルの確立・学びに生かすテスト改善
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<b>市学力向上推進協議会と連携した取組の充実</b> ○小中連携教育の充実 ○家庭や地域と連携した基本的な生活習慣の確立 ○学力向上支援員の配置による学習支援・補習指導の体制づくり

※1：①規範意識の醸成、②自己存在感を与える、③共感的な人間関係の育成、④自己決定の場を与える

※2：「安心」「所属」「承認」「自立」を通して学校改善を図る。

※3：社会性と情動の学習SEL-8S(自己の捉え方と他者との関わり方を基礎とした社会性に関するスキル、態度、価値観を育む学習プログラム)を通して、学校・教師・子供の社会性や学級の人間関係形成に役立てる。

※4：UDとは、特別な支援が必要な子を含めて、通常学級におけるすべての子が楽しく学び合い『わかる・できる』ことを目指す焦点化・視覚化・共有化を意識したユニバーサル授業デザイン。UDLとは、「どう教えるかではなく、どのように学ぶか」という「学習者主体」の学びのユニバーサル化のこと。

## 5 道徳教育の充実

### 目指すべき方向

児童生徒の道徳性の育成を通して、心身の調和のとれた発達と豊かな心の育成、個性の伸長を図るため、道徳教育の充実に努めます。

### 目標

- ① 道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。
- ② 道徳的諸価値の理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
- ③ 各教科、外国語活動、総合的な活動の時間、特別活動等の特質に応じて、児童生徒の発達段階や特性等を考慮し、適切な指導を行う。
- ④ 学校・家庭・地域との共通理解を深め、相互の連携を図る。

### 現状と課題

- 各学校における道徳教育推進教師の配置や道徳年間指導計画・別様の見直しと活用
- 「考え、議論する道徳」授業の改善を目指した研究授業の実施
- 教科書を活用した魅力ある活動の実施
- 題材に関連した体験活動の実施
- 生命尊重や規範的な行動を促す道徳教育の実施

### めざす子供像

#### いのちや人権を尊重する思いやりのある児童生徒

- 発達段階に応じて、答えがひとつではない道徳的な課題に向き合う児童生徒
- 自己を振り返り、これからの課題や目標を見いだすことができる児童生徒
- 他者と関わり合いを大切に、ペアやグループで協力して学び合うことができる児童生徒
- いじめに対して、その間違いに気づき、友達・教師・家族に相談しながらいじめの防止等に主体的に関わる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー	主な施策	○社会性と情動の学習 SEL-8S に基づく対話的な風土づくり ○市指定研究校「道徳教育の充実」の取組
	日常化する 【質的授業改善】	<b>主体的・対話的で深い学びの実現に向けた道徳授業の改善</b> ○市共通実践項目・市重点項目の徹底（人を大切にする「聴くこと」、勇気づけのボイスシャワー） ○多様な指導を取り入れた道徳の授業改善（問題解決的・対話的・体験的学習等） ○道徳科を核とした組織的な授業改善「考え、議論する道徳」
	そろえる 【組織的共通実践】	<b>児童生徒の実態把握と共有化</b> ○学年会・教科会の充実と評価の視点・観点の共有化 ○豊かな体験の充実と人間関係づくり、いじめの防止を図る。
	支える 【発達の支援】	<b>支持的風土をつくる学校経営・学級経営の充実</b> ○社会性と情動の学習 SEL-8S、UD及びUDLの視点に立った授業改善 ○道徳科を中心にした学級経営の充実 ○アセスメント調査の実施と結果分析に基づく効果的な活用
	見通す 【学校組織マネジメント】	<b>カリキュラムマネジメントの視点に基づく学校組織体制の構築</b> ○各教科との関連に基づく道徳教育の指導体制の充実 ○道徳教育全体計画、年間指導計画（別業）に基づく道徳教育の推進 ○各学校の実状に応じた重点目標の明確化と、発達段階に応じた指導内容の重点
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<b>家庭・地域との緊密な相互連携</b> ○家庭・地域社会と連携した道徳教育（地域題材・地域人材の活用） ○家庭や地域と連携した道徳教育の充実とキャリア教育の視点を踏まえた校種間連携

## 6 健やかな心と体を育む教育の充実

### 目指すべき方向

健康で心豊かな人を育むため、学校体育やスポーツに親しみ、健康や体力の保持増進の基礎づくりを進めます。また、運動部活動の活性化や適正化を促進し、発達段階に応じた基礎的な体力の向上に努めます。学校給食を通して児童生徒への食に関する指導を充実するとともに、食の安全・安心・信頼性の確保に努めます。

### 目標

- ① 心と体を一体としてとらえた健康の保持増進と体力の向上を図り、保健安全及び食に関する指導を学校の教育活動全体を通して行う。
- ② 生涯スポーツの基礎となる体力の向上を目ざした取組を充実させる。

### 現状と課題

- 各学校における健康教育に対しての創意工夫した実践
- 新体力テスト・泳力調査結果の考察及び改善に向けた取組の実施
- 肥満傾向、体力・運動能力の低下傾向
- 部活動加入率（64.6%）＊学校運動部（49.1%）＊学校文化部（9.3%）＊学校外活動（7.4%）

### めざす子供像

- 心身の健康について考えて行動できる児童生徒
- 生涯にわたって運動に慣れ親しむことのできる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー	主な施策	○小学校体育専科教員配置の活用・推進（伊波小） ※休日部活動の段階的な地域移行に向けた取組 ○スポーツ力向上促進事業（9学校・28部活） ○地域部活動推進事業（2部活・スポーツ庁委託） ○地域×スポーツクラブ産業（経済産業省委託） ○部活動指導員配置事業（4部活4人）
	日常化する 【質的授業改善】	<b>1 体育に関する指導（体力向上）</b> ＊一校一運動・小中連携の取組 生涯にわたり運動やスポーツを豊かに実践し、現在及び将来の体力の向上を図る実践力の育成を目指し、自ら進んで運動に親しみ、心身を鍛える指導
	そろえる 【組織的共通実践】	<b>2 安全に関する指導（学校安全）</b> 生活安全、交通安全及び防災に関する指導や情報技術の進展に伴う事件・事故の防止 また、非常時において、児童・生徒自ら適切に判断し、行動できるよう指導
	支える 【発達の支援】	<b>3 食育に関する指導</b> 食育に関することを中心に健康についての知識を身に付け、必要な情報を自ら収集し、適切な意思決定や行動選択を行い、積極的に健康な生活を実践することができるようにする指導
	見通す 【学校組織マネジメント】	<b>4 心身の健康の保持増進に関する指導（健康教育）</b> ＊薬物乱用防止集会・思春期教室・性教育等 健康情報や性・薬物等に関する情報を正しく選択して適切に行動することができ、心身の成長発達に関して適切に理解し、行動することができるような指導
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<b>5 部活動（スポーツ少年団含む）等</b> ＊市スポーツ力向上促進事業 ○毎年度「学校の運動部（文化部）活動に係る活動方針」を策定し、生徒が参加しやすい実施形態等を工夫するとともに、毎年度末に見直しを図る。 ○学期における社会体育活動（スポーツ少年団）の各競技指導者との連携を密に行い、学校経営方針に沿った適切な活動の推進 ○休養日や活動時間の設定による、短時間で合理的・効率的・効果的な指導

## 7 生徒指導の充実

### 目指すべき方向

基本的な生活習慣や態度を育て、自ら主体的に判断、行動し積極的に自己を生かしていくことができる心豊かで明るく伸びやかな児童生徒の育成に努めます。

### 目標

- ① 児童生徒が主体的に判断、行動し積極的に自己を生かしていくことができるよう、自己指導能力の育成に努める。
- ② 児童生徒理解に基づいた生徒指導を適切な生徒指導・教育相談体制のもとで行い、教師と児童生徒の信頼関係および児童生徒相互の好ましい人間関係を育てる。
- ③ 生徒指導4つのポイントを生かした授業の充実、自己有用感を育てる学級経営、学年経営を充実させ「学習における居場所」「活躍の場」「絆」づくりを推進する。
- ④ 家庭・地域との信頼関係を築き、共通した課題意識を基盤とした指導・支援の充実に努める。
- ⑤ 児童生徒の実態把握に努め、いじめや不登校、その他問題行動等の未然防止を図る。

### 現状と課題

- 不登校児童生徒の増加および要因の多様化
- 児童生徒間暴力の増加
- SNSを介した諸問題対応に苦慮している。
- 他部署との円滑な情報連携および行動連携が図られてきている。

### めざす子供像

- 自分自身と仲間を大切にできる児童生徒
- 自分で考え、判断、行動し、問題解決ができる児童生徒
- 自分のよさや興味関心を生かし、自発的に学ぶことができる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」、勇気づけのボイスシャワー	主な施策	○不登校・いじめ問題対策連絡協議会      ○いじめ問題対策審議会 ○小中生徒指導主任研修会（警察署との連携）○児童生徒指導関連研修会 ○不登校問題対策支援訪問      ○不登校問題ヒヤリング ○県/市 S S W r ・家庭支援員合同研修会（S V 研修会含む）
	日常化する 【質的授業改善】	○生徒指導の4つのポイントを生かした授業の充実 （「規範意識」「自己存在感」「共感的な人間関係」「自己決定の場」） ○授業における基本事項・共通実践項目の徹底 ○全ての児童生徒に活躍する場を与える取り組みの推進
	そろえる 【組織的共通実践】	○ガイダンスとカウンセリング機能の充実 ○「一人一人の居場所」「活躍の場」づくりを意識した経営の充実 ○アンケートや教育相談等での実態把握、早期発見・早期対応（いじめ防止）
	支える 【発達の支援】	○支持的風土・互いに認め合い、支え合う風土の醸成を図る学校・学級経営 ○学びに向かう集団づくり（SEL-8Sの実践） ○アセスメント調査の実施と活用
	見通す 【学校組織マネジメント】	○学校課題解決に向けた組織マネジメントを高める ○生徒指導PDCAサイクル×3を活用した指導体制の推進
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	○学校・家庭・地域の連携の充実 ○中学校区生徒指導連絡協議会の機能化（情報連携・行動連携等） ○関係機関（福祉面）とのサポートチーム体制の構築と推進

## 8 キャリア教育の充実

### 目指すべき方向

学ぶことや働くこと、生きることの尊さを実感させ、学ぶ意欲を向上させるなどキャリア教育の推進に努めます。

### 目標

- ① 学ぶことや働くこと、生きることの尊さを実感させ、学ぶ意欲を向上させる。
- ② 将来の社会的自立・職業的自立の基盤となる資質・能力・態度を育てる。
- ③ 望ましい勤労観・職業観を育てる。

### 現状と課題

- 学校において、キャリア教育の全体計画・キャリア教育学習プログラムが作成され、推進されている。
- うるま市グッジョブ連携協議会が学校と企業をつなぎ、ワーカーズトーク・職場体験活動の取組が充実している。

### めざす子供像

- 主体的に自己実現を図ろうとする児童生徒
- 学ぶ意欲を持ち、将来社会的自立に必要な資質・能力を身に付ける児童生徒

人を大切に する「聴くこと」 ・勇気づけの ボイスシャワー	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 4つの育成能力を踏まえた年間学習計画作成の指導助言</li> <li>○ 商工労政課と連携し、ワーカーズトーク、社会人講話、マナー講座等のキャリア教育推進事業の展開を図る。</li> <li>○ キャリア教育担当者研修会を実施し、学級活動内容(3)「一人一人のキャリア形成と自己実現」等の指導の充実を図る</li> </ul>
	日常化する 【質的授業改善】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 特別活動を要としたキャリア教育の充実</li> <li>○ 振り返りを意識した「キャリアパスポート」を活用し、12年間の学びの履歴をつなぐ</li> <li>○ 進路指導をキャリア教育の中核と捉え、主体的に進路を選択できる力の育成</li> </ul>
	そろえる 【組織的共通実践】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 特別活動を要としたキャリア教育の充実</li> <li>○ 振り返りを意識した「キャリアパスポート」を活用し、12年間の学びの履歴をつなぐ</li> <li>○ 進路指導をキャリア教育の中核と捉え、主体的に進路を選択できる力の育成</li> </ul>
	支える 【発達の支援】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 職場体験活動(小：ワーカーズトーク、職場見学、中：職場体験)の充実を図る。</li> <li>○ 相談活動・ガイダンス機能を充実させた進路指導と進路情報の家庭への積極的な情報提供</li> </ul>
	見通す 【学校組織マネジメント】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「基礎的・汎用的能力」4つの育成能力を踏まえた年間学習計画作成               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 人間関係形成・社会形成能力</li> <li>② 自己理解・自己管理能力</li> <li>③ 課題対応能力</li> <li>④ キャリアプランニング能力</li> </ul> </li> <li>○ 「学ぶ意義」や「学び・育ちの実感」を積み重ねていく学校教育活動の工夫・改善</li> <li>○ カリキュラム・マネジメントの視点に基づいた共通実践</li> </ul>
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 卒業生や地域人材等を活用して、学校生活と将来の職業のつながりについての進路学習会等を実施</li> <li>○ 地域学校協働活動との関連</li> </ul>

## 9 特別活動の充実

### 目指すべき方向

自ら学び考え、自らを律しつつ他者と協働できる豊かな人間性・社会性の育成を図る特別活動の充実に努めます。

### 目標

- ① 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動で必要となることを理解し、行動の仕方を身に付ける。
- ② 集団や自己の生活、人間関係の課題を解決するために、合意形成を図ったり、意思決定ができるようにする。
- ③ 身に付けたこと生かし、自己（人間として）の生き方についての考え（自覚）を深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

### 現状と課題

- 集団活動や学校行事の工夫、児童会・生徒会活動の活性化を図っている。
- 小学校では、集会活動や係活動を通して友達と一緒に活動する楽しさを味わわせている。
- 中学校では、キャリア教育と関連させながら自治的活動が行われ、生徒の社会性、自立性の向上を図っている。
- 学級活動の指導過程を踏まえた実践

### めざす子供像

- 互いに協力し合って望ましい人間関係を築ける児童生徒
- 自分のよさや可能性を学校生活の中で、積極的に生かすことができる児童生徒
- 体験活動等を通して、自分の将来について考え、生かすことができる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全体計画及び年間指導計画を基にした特別活動の充実に向けた支援</li> <li>○「小学校リーダー研修会」又は「うるま市中学校フォーラム」の開催</li> <li>○児童会・生徒会担当者研修会</li> <li>○学習過程を踏まえた授業展開を図る研修会の実施</li> </ul>
	日常化する 【質的授業改善】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習過程を踏まえた話し合い活動の授業スタイル確立（合意形成・意思決定）</li> <li>○学級活動サイクル（PDCA）に取組み、主体的な態度を育む。</li> <li>○生徒指導の4つのポイントを生かした授業</li> <li>○係活動や児童会・生徒会活動等を通じた望ましい人間関係の構築</li> </ul>
	そろえる 【組織的共通実践】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別活動の教育的意義理解と、学校全体での組織的な推進</li> <li>○育てたい資質・能力を明確にした、具体的・実践的な全体計画の作成</li> <li>○道徳教育・生徒指導の重点化などを踏まえた指導内容の重点化を図る</li> <li>○学級活動と児童会・生徒会活動との連動</li> <li>○「キャリア・パスポート」の効果的な活用</li> </ul>
	支える 【発達の支援】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒理解（行動観察・アセス等の活用）による承認関係及び指導・支援体制の構築</li> <li>○教師の意図的、計画的な指導と子供の主体的な活動による支持的風土をつくる学校・学級経営の充実（ガイダンスとカウンセリング）</li> <li>○児童生徒と共に話し合い、決定した学級目標の設定（教室掲示用）</li> </ul>
	見通す 【学校組織マネジメント】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校課題解決に向けた組織マネジメント機能の向上</li> <li>○学級・学年経営や学級活動に関する校内研修やOJTの実施</li> <li>○年間を見通した年度初めの学年・学級開きの強化</li> </ul>
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然や伝統・文化とのふれあいや地域の人々との幅広い交流</li> <li>○地域人材・物的資源の効果的な活用</li> <li>○小中、小小連携した取組（学校間の交流等）</li> </ul>

# 10 特別支援教育の充実

## 目指すべき方向

障がいのある児童生徒が自立し、社会参加するための基盤を培う教育の充実に努めます。

## 目標

- ① 障がいのある児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は、克服するための適切な指導や必要な支援を行う。
- ② 特別支援教育に関する校内教育支援委員会等の設置や特別支援教育コーディネーターを中心とした支援体制の構築と、全職員が一体となった組織的な取組を推進する。

## 現状と課題

- 特別支援学級 147 学級、言語通級指導教室 2 学級、発達障害通級指導教室 1 学級。
- 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内教育支援委員会を機能的に活用し、校内体制の充実に努めている。

## めざす子供像

- 自己の自立や社会参加に向けて持てる力を発揮できる児童生徒
- 正しい障がい理解、自己理解、他者理解を深める児童生徒

人を大切に「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○うるま市教育支援委員会</li> <li>○うるま市特別支援学級担任等合同研修会</li> <li>○教育支援担当者会</li> <li>○作業療法士による巡回相談</li> <li>○特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員の配置及び研修会の実施</li> <li>○うるま市特別支援教育研究会、中頭難聴・言語障害研究会との連携</li> <li>○関係機関との連携した取り組みの実施（うるま市教福連携プロジェクト）</li> </ul>
	日常化する 【質的授業改善】	<p><b>個々の特性に応じた指導の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活や学習上の困難さに関する実態把握に基づいた、担任による継続した個別指導の実践</li> <li>○生徒指導 4 つのポイントを活かした授業の実践</li> <li>○UD及びUDLの視点に立った授業づくりに取り組む。</li> <li>○児童生徒の障がいの状態に応じた「自立活動」の充実</li> </ul>
	そろえる 【組織的共通実践】	<p><b>児童生徒の実態把握に基づく組織的・計画的な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○個別的教育支援計画、個別の指導計画の作成、活用、見直し、引継ぎの確実な実施</li> <li>○教育相談や生徒指導と連携したチームとしての対応の充実（共通理解・共通実践）</li> <li>○校内研修やOJTを通じた特別な支援を必要とする児童生徒への指導方法や指導上の留意点等についての理解深化、専門性の向上に努める。</li> </ul>
	支える 【発達の支援】	<p><b>児童生徒理解に基づく学校・学級経営 ～全ての子が過ごしやすい学校・学級～</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○特別支援学級の弾力的な運用、恒常的な体験入学の実施</li> <li>○確かな児童生徒理解（行動観察、心理検査・アセス等の活用）</li> <li>○支持的な風土をつくる学校、学級経営（SEL-8S、特別活動の充実）</li> <li>○合理的配慮（教育的ニーズに応じた指導）の適切な提供</li> <li>○特別支援教育支援員や医療的ケア看護職員の効果的な活用</li> </ul>
	見通す 【学校組織マネジメント】	<p><b>カリキュラムマネジメントの視点に基づく校内支援体制の構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○校長のリーダーシップのもと、学校経営計画に基本方針を示し、全教職員が協力し、組織的、計画的な支援を推進する。（個別の指導計画の活用）</li> <li>○個に応じた教育課程の編成</li> <li>○校内教育支援委員会の機能化に努め、丁寧な就学支援や教育相談を継続的に実施する。</li> <li>○特別支援教育コーディネーター→全職員協働体制→校内研修</li> </ul>
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<p><b>切れ目のない支援の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○交流及び共同学習の充実</li> <li>○保幼小・小・中やうるま市教育支援委員会、教育相談員、臨床心理士、作業療法士、うるまこどもステーション等と連携した取組の推進</li> <li>○トライアングルプロジェクト（教育・福祉・家庭の一層の連携）の推進</li> <li>○特別支援学校のセンター的役割としての活用</li> </ul>

## 1 1 安全教育・防災教育の充実

### 目指すべき方向

自他の生命尊重を基盤として、自ら安全に行動し、安全な社会づくりに貢献できる資質や能力を育成するとともに、児童生徒の安全確保に努めます。

### 目標

- ① 児童生徒が、安全で安心して学校生活を過ごせるような環境づくりに努める。
- ② 学校安全計画、危機管理マニュアル等を活用した安全指導の充実に努める。
- ③ 児童生徒が、登下校を含め地域で安心して生活できるように、家庭や地域社会、関係機関・団体と連携した取組を推進する。

### 現状と課題

- 登下校時、道路を横断する際に起きた自動車との接触事故（12件）
- ふざけ合い等の中で起きたケガ（22件）
- 学校等からの不審者情報（20件）
- 通学路における必要点検箇所（132件）\*令和3年度

### めざす子供像

- 決まりを守り、安全に行動できる児童生徒
- 自分や他人の生命を尊重し、大切にできる児童生徒
- 危険を予測して、正しい判断、行動ができる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー	主な施策	○交通安全教室 ○学校安全担当者会 ○通学路安全推進会議 ○通学路合同安全点検（学校教育課/学校/市民協働課/維持管理課/警察署/中部土木事務所/各自治会）
	日常化する【質的授業改善】	○学校安全計画の作成と活用（定期的、日常的な点検、情報の収集） ○児童生徒による地域安全マップの作成を通じた危機回避能力の育成 ○児童生徒の安全に対する意識の高揚を図る取組の推進
	そろえる【組織的共通実践】	○安全点検表等による定期的、臨時的、日常的な安全点検の徹底 ○避難訓練、校内研修、各教科における「危機管理マニュアル」の効果的活用
	支える【発達の支援】	○防犯・防災訓練、交通安全教室による児童生徒の危機管理能力の育成 ○児童生徒が安心して学べる場となるような校舎内外の学習環境の整備・充実 ○危険箇所への早期対応と安全対策の表示等の徹底
	見通す【学校組織マネジメント】	○各校の実情に応じた独自の「危機管理マニュアル」の作成 ○円滑な安全教育、安全管理のための学校安全体制の構築
	つなぐ【学校連携・地域連携】	○保護者及び地域、関係機関等と連携した学校安全教育の充実 ○不審者情報の発信や注意喚起、地域巡回の実施 ○通学路安全点検の実施と危険箇所についての安全マップ作成 ○市教委、警察署、道路管理者と連携した危険箇所の改善 ○保護者、地域関係者を含む「危機管理マニュアル検討委員会」の設置

## 1 2 国際理解教育・外国語教育の充実

### 目指すべき方向

国際理解教育・外国語教育の充実を図るとともに、児童生徒の国際交流事業を推進し、国際社会の中で活躍できる人材の育成に努めます。

### 目標

- ① 広い視野を持ち、郷土を愛し、異なる文化を持った人々と共に協調していく資質や能力をもつ人材を育成する。
- ② 小学校段階からの国際理解教育の充実を図り、あわせてコミュニケーションの手段として外国語(英語)に慣れ親しませ、中学校外国語(英語)教育との円滑な接続と学びの連続性を踏まえた外国語(英語)によるコミュニケーション能力を育成する。

### 現状と課題

- 小学校第3・4学年の外国語活動、第5・6学年の外国語科の授業において担任とALT(外国語指導助手)がT・Tによる授業を実施
- 各小中学校にALTを配置予定
- 令和3年度英語検定合格者数551名(合格率55.3%)

### めざす子供像

- 広い視野を持ち、異なる文化を理解し、郷土を誇れる児童生徒
- 英語でコミュニケーションを図れる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー	主な施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ALT(外国語指導助手)配置</li> <li>○中学校英語スキットコンテスト</li> <li>○市英語等検定料補助金交付事業(実用英語技能検定(英検)の受検費用補助)</li> <li>○中学校イングリッシュサマーキャンプ(8/6~8/7)</li> </ul>
	日常化する 【質的授業改善】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○単元を見通した資質・能力を育む授業改善・校内研究</li> <li>○生徒指導の4つのポイントを生かした授業</li> <li>○よさや進捗状況の積極的評価</li> <li>○語彙数の増加に伴う、より多くの語に触れる機会の提供</li> </ul>
	そろえる 【組織的共通実践】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○調査分析に基づく児童・生徒の実態認識を共有</li> <li>○「話すこと(やりとり)」の新設領域を踏まえた言語活動の継続的指導</li> <li>○言語活動を通した、新しい文法事項の導入</li> <li>○視点・観点をそろえた評価の実施</li> </ul>
	支える 【発達の支援】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ALTとのチーム・ティーチングの充実によるコミュニケーション能力の育成</li> <li>○ALTを効果的に活用した、中学校英語スキットコンテストへの支援</li> <li>○英語検定等の技能試験に向けての指導</li> </ul>
	見通す 【学校組織マネジメント】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校での指導を踏まえ、中学校において5つの領域の言語活動を通した、英語によるコミュニケーション能力の育成</li> <li>○諸学力調査の結果分析に基づくカリキュラムマネジメントを意識した授業改善</li> <li>○授業と家庭学習を結ぶ往還的な学習サイクルの確立・学びを生かすテスト改善</li> </ul>
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校外国語科との連携(中学校教師による乗り入れ授業の実施)</li> <li>○国際理解教育の充実(郷土の自然・歴史・文化や生活習慣などの紹介)</li> <li>○地域人材等を活用した、異文化交流、異文化体験、英会話の体験等、学習したことのアウトプットの機会の提供</li> </ul>

### 1 3 情報教育の充実（情報活用能力の育成と情報モラル指導の充実）

#### 目指すべき方向

コンピュータやインターネットを活用し情報化社会に主体的に対応できる「情報活用能力」の育成と情報モラルに関する指導の充実に努めます。

#### 目標

- ① ICT 機器を効果的に活用し、児童生徒の情報活用能力を育成する。
- ② 教師の ICT 活用能力の向上を図り、「わかる授業」に向けた工夫改善を図る。
- ③ 各教科等におけるプログラミング教育を通して、プログラミング的思考を育む。
- ④ 「GIGA スクール構想の実現」に向けて取り組む。
- ⑤ 児童生徒の発達段階に応じた情報モラル教育指導計画を作成し、系統的、継続的に指導する。

#### 現状と課題

- 市内小中学校全普通教室へ電子黒板を設置し活用(H27 年度)。
- 1 人 1 台端末の整備が完了(R3 年 4 月)。ICT 支援員 4 名を配置し ICT 機器の活用が進むよう支援。
- 教師の活用能力向上に向けて各種研修会を実施。
- プログラミング教育の充実に向け GIGA 端末に Scratch を導入。

#### めざす子供像

- 主体的に学び、自らの考えを伝えるとともに、他者の考えを理解する児童生徒
- 他者と協働して、新たな価値を見出し、問題を解決しようとする児童生徒  
(うるま市 GIGA スクール構想推進ビジョン)

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスチャワー	主な施策	○情報教育担当者会 ○Google キックスタートプログラム ○NHK for School ワークショップ ○LINE、note と連携した情報モラル教育
	日常化する 【質的授業改善】	○GIGA スクール構想ステップ2「教科の学びを深める。教科の学びの本質に迫る。」授業の実践。
	そろえる 【組織的共通実践】	○情報活用能力の育成について体系的・継続的に取り組む。 ○児童生徒の発達段階に応じた情報モラル教育の実践。 ○端末を活用し、情報の収集、整理・比較、発信・伝達、保存・共有などの学習活動を行う。
	支える 【発達の支援】	○個に応じた支援ができる授業の実践。 ○教材の拡大提示による視覚的でわかりやすい授業の実践。
	見通す 【学校組織マネジメント】	○情報活用能力の体系表を作成し、体系表に基づいた評価・改善を行う。
	つなぐ 【学校連携・地域連携】	○情報教育の充実に関する市研究指定校（与那城小学校）を設定し、指定校における研究内容及び実践を市内小中学校で共有することにより、子供たちの情報活用能力を育成する。

## 1 4 へき地・島しょ地域の教育の推進

### 目指すべき方向

へき地・島しょ地域では、小中連携し合い、地域に最も適した特色ある教育の推進に努めます。

### 目標

- ① へき地・島しょ地域の特性を生かした地域に根ざした教育課程の編成を行い、主体的で創造性豊かな自立心のある児童生徒の育成に努める。
- ② 児童生徒一人一人の特性を把握し、少人数指導や複式学級における個に応じた指導を充実すると共に、交流学习を実施し、集団活動の充実に努める。

### 現状と課題

- 彩橋小中学校、津堅小中学校の2校。
- 豊かな自然環境に恵まれ、地域の積極的な協力が得やすい。
- 地域行事に関わる機会が多く、地域に根ざした教育が推進できる。
- 津堅小中学校は複式学級を有し、教師の創意工夫のもとに複式授業が行われている。
- 少人数のため人間関係の固定化が見られ、集団での活動経験が不足している。
- 特別支援教育を必要とする児童生徒の割合が高い。
- N高等学校と連携しネット授業及びネット課外活動を実施している。

### めざす子供像

- 夢や希望を持ち、その実現に向けて粘り強く取り組む児童生徒
- 地域に誇りを持ち、地域の良さを発信することができる児童生徒
- 社会に関心を持ち、広い視野を持って学習に取り組むことができる児童生徒

人を大切にする「聴くこと」・勇気づけのボイスシャワー	主な施策	○へき地児童生徒援助費補助金事業 ○彩橋小中学校通学支援費補助 ○ICTを活用した特色ある学校づくり事業
	日常化する【質的授業改善】	○少人数、複式指導による個に応じた細やかな指導の充実 ○自己学習力を鍛え、複式授業における間接指導の充実を図る。 ○端末の活用を促進し、情報活用能力や発表力を育成する。
	そろえる【組織的共通実践】	○小中学部会や小中学生指導、教育相談部会等小中連携した取組の充実 ○合同学習、集合学習、交流学习を通し、集団での学習の充実に取り組む。 ○県や九州のへき地教育研究大会への参加を通し、へき地校の課題解決に向けた取組の充実に努め、授業力向上を図る。
	支える【発達の支援】	○交流学习を通して多くの同年代の子供たちとの関わりを持つことで、自主性や社会性を育て、中学卒業後を見据えた指導を行う。(SEL-8S) ○UD及びUDLの視点に立った授業づくりに取り組む。
	見通す【学校組織マネジメント】	○9年間を見通した学校組織体制の構築 ○保幼こ・小・中学校を通して子供たちの育ちや生活指導、学習指導等、個々の情報を共有し合い、カリキュラムマネジメントの視点に基づいた共通実践に取り組む。
	つなぐ【学校連携・地域連携】	○地域のよさを知るとともに、誇りと愛着がもてるよう地域の文化、環境、歴史についての体験活動を取り入れた学習の工夫改善に取り組む。 ○近隣の学校と日常的に情報交換や意見交換を行うとともに、集合学習やネット授業、ブロック連携を通し、実践研究の充実に取り組む。

※合同学習・・・1つの学校で、2学級以上の児童生徒が一緒に学習し、一定の人数の集団が必要な学習や異年齢集団のよさを生かした学習を展開する教育方法  
 ※集合学習・・・近隣の2校以上の児童生徒が1か所に集まり、各領域などの指導の計画の一部の学習活動を各学校の教師の協力的な指導により展開する教育方法  
 ※交流学习・・・学校規模や生活環境の異なる学校間で姉妹校的な関係を結び、それぞれの学校が単独では体験できない学習や生活をさせる教育方法

## 15 市民協働学校（コミュニティ・スクール）の推進

### 目指すべき方向

学校と保護者・地域住民が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる仕組みづくりを構築する。

### 目標

- ① よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、社会と連携・協働しながら、未来の創り手となる子供達のために必要な資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の実現を図る。
- ② 学校運営協議会を通して、地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進する。

### 現状と課題

- 地域住民等の理解と協力を得て、地域教育資源を生かした授業づくりが行われている。
- 子供たちに地域に対する誇りや地域の担い手としての自覚が高まってきている。
- 学習支援ボランティアの人員の確保や多様な活動、継続的な活動の維持推進に課題。

### めざす子供像

- 生まれ育った地域のよさに気づき、「愛着心」をもつことによって、心穏やかに学校生活を送る児童生徒
- 学校づくりに参画する大人と接することで次の地域の担い手を志す児童生徒

### 教育委員会の取組

- 市民協働学校推進協議会を設置し、各学校の学校運営協議会の支援・推進体制の構築を図る。
- 地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)の配置。
- 市民協働学校フォーラムを開催する。(市内各学校取組事例の共有化等)

#### 「社会に開かれた教育課程」の実現

- ① 市民協働学校の目的・仕組みについて理解を図る。
- ② 学校運営協議会において地域でどのような子供達を育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンについて、保護者、地域住民等と共有し、できることを実践する。
- ③ 学校運営協議会において、学校課題について地域住民等と共有し、対応策について熟議する。
- ④ 地域連携担当職員、地域学校協働活動推進員を中心に、地域との協働による授業や体験活動等の調整をし、円滑に行われるようにする。
- ⑤ 学校、保護者、地域がそれぞれの役割を明確にして連携し、地域人材を活用し「社会に開かれた教育課程」の実現に努める。
- ⑥ 学校教育情報を積極的に保護者・地域住民へ周知する。

## 16 事業計画

### 令和4年度 教職員研修等事業

#### 1 学力向上支援員:担当 機関

<学力向上支援員研修会日程>

	日時	研修内容等	場所
①	4月6日(水)2部	サービス指導、勤務形態、業務確認、心構え等	西棟3階第一会議室
②	7月15日(金)	1学期の成果と課題・改善策	
③	12月22日(木)	2学期の成果と課題・改善策、次年度に向けて	

#### 2 日本語教育支援員:担当 名嘉村 市内小学校6校 中学校2校配置 8名配置予定(R4.3月現在)

<日本語教育支援員研修会>:午後2時間分の出勤に該当。

	日時	研修内容等	場所
①	4月11日(月)15時	サービス規律及び職務内容等説明、令和3年度共通実践確認	西棟3階中会議室
②	7月19日(火)15時	1学期ふり返り、講話、情報交換会	
③	12月21日(水)15時	2学期ふり返り、好事例共有、まとめ、次年度継続確認等	

\*定期的に、担当主事が各配置校を訪れ、情報交換を行う。

#### 3 英語指導助手(ALT):担当 名嘉村 ALT13名+各校担当者26名

<ALT 担当者会日程>:本研修への参加は、午後2時間分の出勤に該当します。

	日時	研修内容等	場所
①	4月14日(木)14時	サービス規律及び職務内容等説明、ALTの効果的な活用等	西棟3階第一会議室
②	6月27日(月)14時	公開授業参観(中学校)、参観後協議会(予定)	西棟3階第一会議室
③	9月27日(火)14時	公開授業参観(小学校)、参観後協議会(予定)	西棟3階第一会議室
④	11月21日(月)14時	評価、小中連携等、効果的な活用例の情報交換	

#### 4 学力向上推進担当者会・(中)教科部会(数学・英語・国語):担当 機関・名嘉村

	日時	研修内容等	場所
①	5月11日(水)	本年度学推計画の実施に向けて(協議)	西棟3階第一会議室
②	10月12日(水)	全国学調分析及び改善策(ブロック協議)	
③	3月2日(木)	まとめと次年度計画(協議)	

#### 5 スキットコンテスト担当者会:担当 名嘉村 \*本番も含む 各中学校担当1名×10校

	日時	研修内容等	場所
①	6月24日(水)15時	スキットコンテストの実施方法等についての確認等	西棟3階中会議室
②	9月29日(木)15時	スキットコンテストの運営についての確認等	中会議室 or 現地
③	10月24日(月)	本番	勝連地区公民館

**6 市指定研担当者会:担当 儀間 各校1名×6校の担当者の参加**

	日時	研修内容等	場所
①	4月12日(火)	1(2)年目の研究・予算・提出物等について確認	西棟3階中会議室
②	8月23日(火)	各学校の進捗状況確認、研究発表会の開催方法について	西棟3階中会議室
③	10月3日(月)	11月研究発表会に向けての確認(オンライン等)	西棟3階中会議室
④	12月13日(火)	研究発表会の成果と課題、研究のまとめ等について	西棟3階中会議室

**7 市指定研究校発表会:担当 儀間 (11月に各校にて開催)**

	日時	指定校	研究テーマ
①	11月1日(火)	南原小	最終年次「共に学び合い伝え合うことができる児童の育成」～ICTを活用した授業づくりの工夫改善を通して～
②	11月15日(火)	与勝中	1年次「生徒一人一人が参画する学級・学校づくり」～主体的・実践的な態度を育む特別活動を通して～
③	11月18日(金)	兼原小	1年次「主体的に判断し、行動できる自立した児童の育成」～自己を見つめ、他者との関わりを深める道徳教育の指導の工夫を通して～
④	11月25日(金)	天願小	1年次「自ら考え、他者と協働し、生き生きと学ぶ児童の育成」～特別活動の見方・考え方を働かせた実践及びIN-Childによる子供理解の実践を通して
⑤	11月29日(火)	与那城小	1年次「論理的思考力を身につけるための学習指導方法の工夫改善」～ICT・プログラミングの効果的な活用を通して～
⑥	12月2日(金)	具志川東中	1年次「いじめの早期発見と傍観者を生まない学校づくり」

**8 児童生徒指導関連研修会:担当 上門**

	日時	研修内容等	場所
①	5月10日(火)	市内小中学生指導主任及び関係機関との顔合わせ	西棟3階第一会議室
②	2月8日(水)	今年度の問題行動報告会	西棟3階第一会議室

**9 市中学校生徒指導関連研修会:担当 上門**

	日時	研修内容等	場所
①	7月13日(水)	・問題行動等の状況確認・対策等	西棟3階第一会議室
②	11月28日(月)	・警察署との連携・情報交換	西棟3階中会議室

**10 SSWr・家庭支援員研修会:担当 上門**

	日時	研修内容等	場所
①	4月5日(火)	任用説明会・各関係機関顔合わせ	西棟3階第一会議室
②	5月26日(木)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階第一会議室
③	6月29日(水)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階第一会議室
④	7月29日(金)	SV研修会	西棟3階中会議室
⑤	8月25日(木)	SV研修会	西棟3階中会議室
⑥	9月28日(水)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階第一会議室
⑦	10月27日(木)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階中会議室

⑧	11月30日(水)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階中会議室
⑨	12月21日(水)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階第一会議室
⑩	1月26日(木)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階中会議室
⑪	2月22日(水)	各学校での相談活動など情報交換会	西棟3階第一会議室

### 11 市特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員研修会:担当 伊礼 (年3回)

	日時	研修内容等	場所
①	4月5日(火)	第1回 服務・業務内容・障害理解	東棟3階大講堂 又は、リモート
②	7月21日(木)	第2回 講演会【支援員のかかわりについて】	
③	12月5日(月)	第3回 好事例共有・まとめ・次年度	

### 12 うるま市特別支援学級担任合同研修会:担当 伊礼

	日時	研修内容等	場所
①	4月12日(火)	実態把握(心理検査からわかること)について(案)	リモート
②	5月27日(金)	自立活動の授業について(知的)	あげな小・リモート
③	6月8日(水)	自立活動の授業について(肢体)	泡瀬特別支援学校
④	6月9日(木)	自立活動の授業について(難聴・言語、通級言語)	沖縄ろう学校
⑤	6月16日(木)	自立活動の授業について(自閉・情緒、通級発達)	城前小・リモート
⑥	7月13日(水)	自立活動の授業について(病弱)	森川特別支援学校
⑦	1月19日(木)	教育相談・引継ぎ(案)	リモート

### 13 うるま市教育支援委員会:担当 伊礼

	日時	研修内容等	場所
①	6月21日(火)	第1回教育支援委員会・研修会	西棟3階第一会議室 共用会議室
②	7月7日(木)	第2回教育支援委員会	
③	7月27日(水)	第3回教育支援委員会	
④	8月9日(火)	第4回教育支援委員会	
⑤	8月25日(木)	第5回教育支援委員会	
⑥	9月22日(木)	第6回教育支援委員会	
⑦	10月6日(木)	第7回教育支援委員会	
⑧	10月20日(木)	第8回教育支援委員会	
⑨	11月8日(火)	第9回教育支援委員会	
⑩	11月17日(木)	第10回教育支援委員会	
*	12月6日(火)	予備日	
⑪	1月5日(木)	反省	西棟3階第一会議室
⑫	2月16日(木)	就学相談会(4歳児対象)	西棟3階第一会議室

#### 14 教職員研修(理論・実践)

##### (1)【全体研修】:担当 島袋・名嘉村

	日時	研修内容等(講師名)	場所
①	4月4日(月)	教職員全体研修	オンライン研修
②	7月28日(木)	教育講演会	響ホール

##### (2)【教職員研修】SEL-8S : 担当 儀間

	日時	研修内容等(講師名)	場所
①	5月27日(金)	SEL-8S 授業研究会(中学校)14時~ 示範授業	具志川東中学校
②	6月17日(金)	SEL-8S 授業研究会(小学校)14時~ 示範授業	天願小学校
③	8月3日(水)	SEL-8S 実践研修会(うるま市新任・SEL 担当向け) *実践	シビックセンター
④	8月17日(水)	SEL-8S 理論研修会(管理職・ミドルリーダー向け) *理論	シビックセンター

#### 15 教科授業研究会:担当 名嘉村

	日時	研修内容等	場所
①	5月31日(火)	第1回教科授業研究会 UD 及び UDL に基づく授業実践	高江洲小学校
②	8月1日(月)	第2回教科授業研究会 公開授業に向けた授業づくり	各授業者の学校
③	9月20日(火)	第3回教科授業研究会 指導案検討	各授業者の学校
④	9月26日(月)	第4回教科授業研究会 数学(藤原先生招聘)示範授業	あげな中学校
⑤	10月28日(金)	第5回教科授業研究会 公開授業(英語・数学・国語)	各授業者の学校

#### 16 学校訪問:担当 儀間

	日時	学校名	訪問形式
①	5月13日(金)	南原小・与那城小	A
②	5月16日(月)	高江洲中	B
③	5月18日(水)	津堅小中	B
④	5月19日(木)	彩橋小中	A
⑤	5月26日(木)	城前小・赤道小	A
⑥	6月1日(水)	勝連小・宮森小	A
⑦	6月3日(金)	中原小・平敷屋小	A
⑧	6月8日(水)	具志川東中 *市小中ブロック交流授業研と兼ねる	B
⑨	6月10日(金)	伊波小	B
⑩	6月13日(月)	兼原小	B
⑪	6月15日(水)	具志川中	B
⑫	6月20日(月)	伊波中	B
⑬	6月22日(水)	高江洲小	B
⑭	6月28日(火)	川崎小	B

⑮	6月30日(木)	天願小	B
⑯	7月4日(月)	具志川小・田場小	A
⑰	7月5日(火)	あげな小 *市小中ブロック交流授業研と兼ねる	B
⑱	7月8日(金)	あげな中	市学校訪問全体
⑲	7月11日(月)	与勝中・与勝第二中	A

#### 17 中頭教育事務所訪問:担当 儀間

	日時	研修内容等	場所
①	4月20日(水)	中頭教育事務所 学力向上推進訪問打ち合わせ会(石中)	中教事
②	9月14日(金)	中頭教育事務所・学力向上推進学推訪問(半日)	石川中学校

#### 18 児童会・生徒会担当者会:担当 砂川

	日時	研修内容等	場所
①	5月27日(金)	児童会生徒会担当者会	西棟3階第一会議室
②	1月24日(火)	児童会担当者会(小学校)	西棟3階第一会議室
③	2月2日(木)	生徒会担当者会(中学校)	西棟3階第一会議室

#### 19 中学校イングリッシュキャンプ:担当 名嘉村

	日時	研修内容等	場所
①	8月6日(土)	1日目	石川青少年の家
②	8月7日(日)	2日目	石川青少年の家

#### 20 市小中ブロック交流授業研:担当 儀間

	日時	研修内容等	場所
①	6月8日(水)	中学校公開(市学校訪問B 具志川東中と合同開催)	各ブロック中学校
②	7月5日(火)	小学校公開(市学校訪問B あげな小と合同開催)	各ブロック小学校
③	9月12日(月)	ブロック連携協議会①(各ブロック校長)	各ブロック委員長校
④	10月20日(木)	ブロック連携協議会②(各学年・各教科ごとの分科会)	各ブロック委員長校

#### 21 学推総会・推進委員会:担当 名嘉村・儀間

	日時	研修内容等	場所
①	4月26日(火)15時	総会提案事項の確認(学推企画委員<校長>)	西棟3階第一会議室
②	5月24日(火)	・事業報告/本年度事業計画(学推委員<教職員>)	東棟3階大講堂
③		・R4年度の計画確認(ブロック委員長<校長等>)	
④	3月6日(月)仮	事業反省・次年度計画(学推企画委員<校長>)	未定

## 22 市定例校長会:担当 主幹

	日時	議題	場所
①	4月18日(月)	市内小中教頭顔合わせ・教育長/部長あいさつ・行政説明	西棟3階第一会議室
②	4月26日(火)	教育長あいさつ・不登校・いじめ問題等対策連絡協議会	西棟3階第一会議室
③	6月2日(木)	教育長/部長あいさつ・行政説明	西棟3階第一会議室
④	7月6日(水)	教育長/部長あいさつ・行政説明・情報交換会(SEL-8S)	西棟3階第一会議室
⑤	8月17日(水)	SEL-8S理論研修会(管理職・ミドルリーダー向け) *理論	シビックセンター
⑥	9月5日(月)	教育長/部長あいさつ・行政説明・情報交換会(テスト改善)	ゆらてく(仮)
⑦	10月4日(火)	教育長あいさつ・部長あいさつ・行政説明	西棟3階第一会議室
⑧	11月2日(水)	教育長あいさつ・部長あいさつ・行政説明・情報交換会(特別活動<話し合い活動>)	西棟3階第一会議室
⑨	12月1日(木)	教育長あいさつ・部長あいさつ・行政説明	西棟3階第一会議室
⑩	1月12日(木)	教育長あいさつ・部長あいさつ・行政説明・情報交換会(校長評価の根拠)	西棟3階第一会議室
⑪	2月2日(木)	教育長あいさつ・部長あいさつ・行政説明	西棟3階第一会議室
⑫	2月17日(金)	臨時校長会(教職員人事内示)	未定
⑬	3月7日(火)	教育長あいさつ・退職者/市外異動者あいさつ・行政説明	西棟3階第一会議室

## 23 市定例教頭会:担当 上門

	日時	議題	場所
①	4月20日(水)	市内小中教頭顔合わせ・教育長/部長あいさつ・行政説明	西棟3階第一会議室
②	6月2日(木)	校長会ZOOM配信(教育長/部長あいさつ・行政説明など)	各学校
③	6月29日(水)	教育長あいさつ・特別支援教育研修会	西棟3階第一会議室
④	7月6日(水)	校長会ZOOM配信(教育長/部長あいさつ・行政説明など)	各学校
⑤	8月17日(水)	SEL-8S理論研修会(管理職・ミドルリーダー向け) *理論	シビックセンター
⑥	9月21日(水)	教育長/部長あいさつ・行政説明・情報交換会(SEL-8S)	西棟3階第一会議室
⑦	10月4日(火)	校長会ZOOM配信(教育長/部長あいさつ・行政説明など)	各学校
⑧	11月22日(火)	教育長/部長あいさつ・行政説明・情報交換会(不登校支援)	西棟3階第一会議室
⑨	12月1日(木)	校長会ZOOM配信(教育長/部長あいさつ・行政説明など)	各学校
⑩	1月25日(水)	教育長/部長あいさつ・行政説明・情報交換会(教頭職振り返り)	西棟3階第一会議室
⑪	2月2日(木)	校長会ZOOM配信(教育長/部長あいさつ・行政説明など)	各学校
⑫	3月15日(水)	教育長あいさつ・退職者/市外異動者あいさつ・行政説明・	西棟3階第一会議室

**24 情報教育担当者研修会:担当 砂川**

	日時	研修内容等	場所
①	5月17日(火)	情報教育担当者研修会(GIGA関連、校務支援システム等)	西棟3階第一会議室
②	11月16日(水)	情報教育担当者研修会(GIGA関連、校務支援システム等)	西棟3階第一会議室
③	2月7日(火)	情報教育担当者研修会(GIGA関連、校務支援システム等)	西棟3階第一会議室

**25 教育支援センター運営委員会:担当 島袋**

	日時	研修内容等	場所
①	6月3日(金)	運営委員会①	西棟3階第一会議室
②	2月17日(金)	運営委員会②	西棟3階第一会議室

**26 市初任者研修:担当 島袋**

	日時	研修内容等	場所
①	7月25日(月)	市初任者研修(1日目)	西棟3階第一会議室
②	7月26日(火)	市初任者研修(2日目)	西棟3階第一会議室

**27 市中堅教諭等資質向上研修:担当 島袋**

	日時	研修内容等	場所
①	7月1日(金)	事前研修	西棟3階第一会議室
②	8月1日(月)	社会体験①	各事業所
③	8月2日(火)	社会体験②	各事業所

**28 研究教員入所前研修:担当 島袋**

	日時	研修内容等	場所
①	6月16日(木)	顔合わせ・ガイダンス	教育支援センター
②	7月13日(水)	研究テーマ検討・入所に向けて	教育支援センター
③	8月18日(木)	研究テーマ検討	教育支援センター
④	9月15日(木)	入所に向けて最終確認	教育支援センター

**29 長期研修:担当 島袋**

	日時	研修内容等	場所
①	10月3日(月)	研究教員入所式	西棟3階第一会議室
②	10月26日(水)	研究教員テーマ検討会	西棟3階第一会議室
③	12月20日(火)	研究教員中間報告会	西棟3階第一会議室
④	3月8日(水)	研究教員報告会	東棟3階大講堂
⑤	3月22日(水)	研究教員修了式	東棟3階大講堂

### 30 実践グランプリ:担当 島袋

	日時	研修内容等	場所
①	2月3日(金)	教育実践グランプリ表彰式・実践発表	東棟3階大講堂

### 31 教育支援担当者会:担当 伊礼

	日時	研修内容等	場所
①	4月21日(木)	就学支援の手続き方法の周知(R4) 就学相談について講話 学校別	東棟3階大講堂
②	1月26日(木)	就学支援の手続き方法の周知(R5) //	

### 32 作業療法士による巡回指導:担当 伊礼

	日時	研修内容等	場所
①	通年	作業療法士による巡回指導を通して、困り感のある児童生徒の支援の仕方や環境調整の仕方を理解し、指導に活かす。	各学校1回訪問 +必要に応じ訪問

### 33 本市における福祉の仕組みについて巡回訪問及び施設見学:担当 伊礼

	日時	研修内容等	場所
①	4月26日(火)	本市における障がい福祉制度説明会	西棟3階第一会議室
②	4月~8月	放課後等デイサービス施設の訪問・情報交換	事業所

### 34 特別支援ヒヤリング:担当 伊礼

	日時	研修内容等	場所
①	1月下旬~2月	「特別支援教育支援員配置児童生徒」及び「教育支援委員会にて『経過観察』が望ましいとされた児童生徒」について、学習及び支援・指導状況確認、特別支援教育に関する情報交換	各学校

### 35 校務支援システム研修会:担当 砂川

	日時	研修内容等	場所
①	4月14日(木)	校務支援システム概要(新任教頭・教務)	天願小学校
②	5月20日(金)	校務支援システム概要、成績処理等(新任教諭・任意)	オンライン
③	10月11日(火)	調査書等(中学3学年主任・進路担当)	西棟3階第一会議室
④	1月31日(火)	指導要録(小学校教頭・教務)	西棟3階第一会議室
⑤	2月1日(水)	指導要録(中学校教頭・教務)	西棟3階第一会議室
⑥	2月21日(火)	年度更新・新クラス設定(小中学校教頭・教務)	オンライン

令和4年度 研修事業年間計画

4月

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	県・センター
1	金	春季休業～6日 三者会議(8:40～)	令和4年度新規採用職員辞令交付式	令和4年度新規採用職員辞令交付式
2	土			
3	日			
4	月	教育長ミーティング(西3会8:40～) 指導課課内会議(西3会10:00～) 教職員全体研修(西3会) 特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員研修会①(東3大9時～10時30分)	初任者研修に係る指導教員等連絡協議会①(午後)	第1回教育事務所長会議・総務班長会議(本庁)
5	火	市SSWr・家庭支援員合同研修会(西3会15:00～)	学推企画委員会①(午前)	医療的ケア実施校 教頭・看護師・養護教諭研修(オンデマンド)
6	水	幼稚園入園式 第1回個別学習支援員研修会②(西3会/15:00～)	教育相談員等連絡協議会①(午前)	研究指定校等連絡協議会(本庁)
7	木	令和4年度小・中学校始業式 中学校入学式		学校運営アドバイザー連絡協議会①(本庁)
8	金	小学校入学式 三者会議(8:40～)	授業改善リーダー研修会(午後) 魅力ある学校づくり研修会(4～6月オンデマンド)	
9	土			
10	日			
11	月	指導課課内会議(西3会9:00～) 日本語教育支援員研修会(西3中会15:00～)	定例教育長会①	教育事務所特別支援教育担当者会議(南部合同庁舎)
12	火	うるま市特別支援学級担任等合同研修会① 第1回市指定研究担当者会(西3中15:30～)	小中新任教務主任研修会	中堅教諭等資質向上研修担当者連絡協議会①(本庁)
13	水		第1回中頭地区中体連事務局・常任理事会(大会議室)	授業改善推進教師研修会・担当指導主事会①(本庁) 教育事務所等国語担当指導主事連絡協議会①(本庁) 第1回生涯学習・社会教育行政連絡会(本庁) 教育事務所等キャリア教育担当主事連絡協議会①(本庁)
14	木	ALT担当者会(西3会14:00～) 校務支援システム研修会(新任教頭)	中頭地区特別支援教育巡回アドバイザー連絡会議	教育事務所指導班長等会議①(本庁) 学校安全担当主事等連絡会議①(午前:本庁) 教務所等英語担当指導主事会①(本庁) 教育事務所生徒指導担当主事会①(本庁)
15	金	第2回学力向上支援員研修会(西3会15:00～) 三者会議(8:40～) 第3金曜日「少年を守る日」	学校事務コーディネーター会議① 市町村教委学校支援連絡協議会①(午前:本庁→事務所) 沖縄県指導主事等連絡協議会①(午後:本庁→事務所) 第3金曜日「少年を守る日」	県人事担当者会議①(本庁)
16	土	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」
17	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー・読書」	第3日曜日「家庭の日・ファミリー・読書」	第3日曜日「家庭の日・ファミリー・読書」
18	月	市定例校長会①(西3会9:00～)		
19	火	全国学力・学習状況調査(小6・中3)	新任特別支援学級・通級担当者研修会①(オンデマンド) 全国学力・学習状況調査	
20	水	市定例教頭会(西3会9:00～)	通級指導教室担当者研修 学力向上推進訪問(A訪問)打合せ会	教職員評価システム評価者研修会Ⅲ(教育セ)
21	木	令和4年度教育支援担当者会①	新任校長・教頭研修会(午前) 初任者研修①(午後)	教育事務所等情報教育担当指導主事連絡協議会①(本庁)
22	金	三者会議(8:40～)	市町村教育委員会特別支援教育担当連絡会議(午前)	教育事務所等幼児教育担当者会①【オンライン】 第2回公立学校新規採用事務職員研修会(小中高合同)
23	土			
24	日			
25	月	指導課課内会議(西3会9:00～)	教職2年目研修①	
26	火	不登校・いじめ問題等対策連絡協議会(西3会9:00～) 第1回市学推協企画委員会①(西3会/15:00～) 障がい福祉制度説明会(西3会11:00～)	授業改善推進教師配置事業研修会(授業改善アドバイザー)① 中頭地区指導主事補研修会 スクールカウンセラー連絡協議会①(午後)	
27	水	第1回教育相談担当者会(午後:オンライン)	生徒指導担当指導主事連絡協議会①(午前) 中頭地区派遣指導主事等研修会①(午前)	
28	木		定例校長会①	法定研修説明会(幼)【ハイブリッド型】 幼稚園・認定こども園法定研修等説明会【オンライン】 教育事務所等社会科担当指導主事連絡協議会①(本庁) 市町村特別支援担当者等協議会
29	金			
30	土	昭和の日	昭和の日	昭和の日

令和4年度 研修事業年間計画

5月

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	県・センター
1	日			
2	月	教育長ミーティング（西3会8:40～） 指導課課内会議（西3会10:00～）		
3	火	憲法記念日	憲法記念日	憲法記念日
4	水	みどりの日	みどりの日	みどりの日
5	木	こどもの日	こどもの日	こどもの日
6	金	市定例校長会②（西3会9:00～） 三者会議（8：40～）	第2回教育事務所長会議(本庁) 市町村教育委員会人事担当者会議①（午後）	
7	土			
8	日			
9	月	指導課課内会議（西3会9:00～） 第1回さわやか学級入級判定会 不登校問題対策学校支援訪問（～6/30）	中堅教諭等資質向上研修①開講式	第2回総務班長会議(本庁)
10	火	市小中生徒指導主任研修会（西3会15:00～）	特別支援教育コーディネーター養成研修①	共同学校事務局事務主査会役員会①（本庁）
11	水	第1回学推・中学校数学/英語担当者会（西3会15：00～）	中学校英語STEP UP研修会① 特別支援教育コーディネーター養成研修②	中学校・高等学校特別支援教育コーディネーター連携協議会（センター） 幼稚園教育課程研究説明会（オンライン）
12	木		初任者研修②	県主幹教諭研修会(本庁) 子どもの読書活動推進担当者会議①（本庁）
13	金	三者会議（8：40～） 市学校訪問A（南原小・与那城小） さわやか学級開級式・協力委員会	教職3年目研修①	幼児教育連携体制推進連絡協議会(幼)①（オンライン） 小学校英語専科教員(FT)連絡協議会①（本庁）
14	土			
15	日	第3日曜日 家庭の日・ファミリー読書	第3日曜日 家庭の日・ファミリー読書	第3日曜日 家庭の日・ファミリー読書
16	月	市学校訪問B（高江洲中） 校長当初面談①		
17	火	情報教育担当者研修会①	特別支援教育新任管理職研修（オンライン） 中頭地区小学校体育主任研修会	
18	水	市学校訪問B（津堅小中） 校長当初面談②	中学校国語授業力アップ研究会① 教職5年経験者研修（オンデマンド）	
19	木	校長当初面談③ 市学校訪問A（彩橋小中）	初任者研修に係る校長等連絡協議会	中学校・高校特別支援教育コーディネーター連携協議会（センター）
20	金	三者会議（8：40～） 校長当初面談④ 校務支援システム研修会（新任教諭・任意）	小中教頭会①WEB開催（ZOOM予定） 第3金曜日 少年を守る日	幼児教育アドバイザー等連絡協議会①【参集型】
21	土	地区総体先行開催（相撲） 第3土曜日 おきなわ地域教育の日	地区総体先行開催（相撲） 第3土曜日 おきなわ地域教育の日	第3土曜日 おきなわ地域教育の日
22	日			
23	月	教育長ミーティング（西3会8:40～） 指導課課内会議（西3会10:00～） 学校安全担当者会（14:00～）	定例教育長会②※学推委員会①	
24	火	市学推協議会総会・三部会（東3階大講堂）	新任特別支援学級・通級担当者研修会②（各学校） 小中学校生徒指導教育相談担当研修会①（午後） 【嘉手納町・沖縄市・北谷町・宜野湾市・北中城村】	
25	水		第1回授業力アップ研究会(数学)	
26	木	市学校訪問A（城前小・赤道小） 市S W r・家庭支援員研修会②（西3会）	教育相談員等連絡協議会② 小学校英語スキルアップ研修会①	
27	金	三者会議（8：40～） SEL-85授業研究会示範（具志川東中学校）14：00～ うるま市特別支援学級担任等合同研修会（知的）② 児童会・生徒会担当者研修会（西3会13:00～）	小中学校生徒指導教育相談担当研修会②（午後） 【恩納村・うるま市・読谷村・中城村・西原町】	県人事担当者会議②(本庁)
28	土			
29	日			
30	月	指導課課内会議（西3会9:00～）	中堅教諭等資質向上研修② 幼稚園特別支援教育実践推進研修（～6/14）	公立小中学校特別支援学級設置学校校長研修会
31	火	第1回市教科授業研究会（UD及びUDLに基づく授業）	地区別学校給食指導者研修会（中頭教育事務所）	中学校・高校特別支援教育コーディネーター連携協議会（センター） 県公民館連絡協議会総会・公民館関係者研修会（外）

令和4年度 研修事業年間計画

6月

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	県・センター
1	水	市学校訪問A (勝連小・宮森小)	小中キャリア教育研修会① 地区発達障害研修①検討 (オンライン)	水
2	木	市定例校長会③ (西3会9:00～) 教頭会ZOOM	木 初任者研修③	木 教育事務所指導班長等会議②(本庁) 学校訪問
3	金	三者会議 (8:40～) 市学校訪問A (中原小・平敷屋小) 教育支援センター運営委員会①	金 就学支援スキルアップ研修(オンライン)	金 第3回教育事務所長会議、学力向上推進本部会議①(本庁) 初任者研修担当主事会①(本庁)
4	土	第49回中学校総合体育大会 (1日目)	土 第49回中学校総合体育大会 (1日目)	土
5	日	第49回中学校総合体育大会 (2日目)	日 第49回中学校総合体育大会 (2日目)	日
6	月	教育長ミーティング (西3会8:40～) 指導課課内会議 (西3会10:00～)	月	月 県養護教諭研修会 (ZOOM研修) ①
7	火	租税教育推進協議会総会	火 小中学校長研修会	火
8	水	第1回小中ブロック交流授業研 (中学校公開) 市学校訪問B (具志川東中) 上記ブロック授業研と兼ねる うるま市特別支援学級担任等合同研修会 (肢体:午前) ②	水 学力向上推進訪問 (A)①	水
9	木	うるま市特別支援学級等合同研修会② (肢体:午前) うるま市特別支援学級等合同研修会② (沖ろう難聴・言語)	木 新任特別支援学級・通級担当者研修会③(オンライン) 業務改善検討部会①	木
10	金	三者会議 (8:40～) 市学校訪問B (伊波小)	金 新任特別支援学級・通級担当者研修会③(オンライン) 県社会教育指導者研修会 (中教事:サテライト会場)	金 公立小中学校新任主任事務職員研修会 (本庁)
11	土	第49回中学校総合体育大会 (3日目)	土 第49回中学校総合体育大会 (3日目)	土
12	日		日	日
13	月	指導課課内会議 (西3会9:00～) 市学校訪問B (兼原小)	月	月 県立高等学校入学者選抜学力検査分析説明会 (センター)
14	火		火 中堅教諭等資質向上研修③	火
15	水	市学校訪問B (具志川中)	水 小学校英語スキルアップ研修会②	水
16	木	うるま市特別支援学級担任等合同研修会 (自情・発達通級:午後) ②	木 初任者研修④	木
17	金	研究教員入所前研修① 通学路安全推進会議 (西3会) SEL-8S授業研究会示範 (天願小学校) 14:00～ 三者会議 (8:40～) 第3金曜日「少年を守る日」	金 学力向上推進訪問 (A)② 新規採用・臨時的任用事務職員研修会③ 教育支援研修会 第3金曜日「少年を守る日」	金
18	土	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	土 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	土 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」
19	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	日 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	日 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」
20	月	教育長ミーティング (西3会8:40～) 指導課課内会議 (西3会10:00～) 市学校訪問B (伊波中)	月 業務改善連絡協議会① 小中連携合同研究会 (算・数) ① (午後) (調整中)	月 市町村教育委員会人事担当者会議② (午後)
21	火	うるま市教育支援委員会①	火 小中教頭・教務主任研修会	火
22	水	市学校訪問B (高江洲小)	水 司書教諭・学校司書等研修会(中学校)	水
23	木	慰霊の日	木 慰霊の日	木 慰霊の日
24	金	三者会議 (8:40～) スキットコンテスト担当者会 (西3中会15:00～)	金 中堅教諭等資質向上研修④	金
25	土		土	土
26	日		日	日
27	月	指導課課内会議 (西3会9:00～) ALT担当者会 (西3会14:00～)	月 小中連携合同研究会② (算・数) (午後) (調整中) ALT担当者会 (西3会14:00～)	月
28	火	市学校訪問B (川崎小)	火 教育相談員等連絡協議会③ 定例教育長会③	火
29	水	市定例教頭会 (西3会9:00～) 市SSWr・家庭支援員合同研修会 (西3会14:00～)	水 <調査官招聘> 授業力アップ研究会① (英語)	水
30	木	市学校訪問B (天願小)	木 司書教諭・学校司書等研修会(小学校) 幼稚園特別支援教育実践推進研修 (オンデマンド)	木

令和4年度 研修事業年間計画

7月

日	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	県・センター
1	金 三者会議(8:40~) うるま市民総決起大会 市中堅教諭等資質向上研修事前研修	金 地域連携担当教員等研修会	金 道徳教育推進連絡協議会①(本庁) 研究委託市町村道徳教育推進連絡協議会①(本庁) 県人事担当者会③(本庁)
2	土	土	土
3	日	日	日
4	月 市学校訪 A (田場小・具志川小)	月 地区主幹教諭研修会(午後)	月
5	火 第2回小中ブロック交流授業研(小学校公開) 市学校訪問 B (あげな小) 上記ブロック授業研と兼ねる	火 地域特別支援教育総合推進事業運営協議会①	火
6	水 市定例校長会④(西3会9:00~) 教頭会ZOOM	水 中学校教科研修会(音楽)	水 中学校期の学力課題に関する連絡協議会①(本庁)
7	木 うるま市教育支援委員会②	木 初任者研修⑤1班 中堅教諭等資質向上研修⑤	木
8	金 三者会議(8:40~) 市学校訪問全体訪問(あげな中)	金 初任者研修⑤2班 中堅教諭等資質向上研修⑤	金
9	土	土	土
10	日	日 教員候補者選考試験第1次試験	日 教員候補者選考試験第1次試験
11	月 指導課課内会議(西3会9:00~) 市学校訪問 A (与勝中・与勝第二中)	月	月
12	火	火	火 第4回教育事務所長会議(本庁)
13	水 中学生徒指導関連研修会(西3会) うるま市特別支援学級担任等合同研修会(病弱:午前)② 研究教員入所前研修②	水 学力向上推進訪問(A)③ 保育者育成協議会①	水
14	木 市学校訪問(予備日)	木 業務改善検討部会②	木 県特別支援教育総合推進事業に係る実務者会議①(本庁)
15	金 三者会議(8:40~) 第2回学力向上支援員研修会(西3会15:00~) 第3金曜日「少年を守る日」	金 中堅教諭等資質向上研修⑥ 第3金曜日「少年を守る日」	金 第3金曜日「少年を守る日」
16	土 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	土 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	土 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」
17	日 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	日 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	日 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」
18	月 海の日	月 海の日	月 海の日
19	火 教育長ミーティング(西3会8:40~) 指導課課内会議(西3会10:00~) 日本語教育支援員研修会(西3中会15:00~)	火	火 沖縄県教育委員会免許法定講習(7/19~8/26)
20	水 1学期終業式	水	水
21	木 夏季休業(~8月31日) 特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員研修会②(東3大9時~10時30分)	木 初任者研修に係る指導教員等連絡協議会②	木 第49回県中学校区総合体育大会(~26日)
22	金 三者会議(8:40~)	金 教育相談員等連絡協議会④	金
23	土	土 管理職候補者選考試験第1次試験	土 管理職候補者選考試験第1次試験
24	日	日 教員候補者選考試験第1次試験(予備日)	日 教員候補者選考試験第1次試験(予備日)
25	月 指導課課内会議(西3会9:00~) 市主催初任者研修①	月 特別支援学級・通級指導教室担当者研修会(ワテマド~8/5)	月 特別支援学校教諭二種免許法定講習(本島①~26日)
26	火 市主催初任者研修②	火 中堅教諭等資質向上研修⑦	火
27	水 うるま市教育支援委員会③ 第18回うるま市「少年の主張大会」	水 教頭ヒアリング① 児童会・生徒会担当者研修会(午後) 学校安全指導者要講習会(本島:てだこホール)	水 特別支援学校教諭二種免許法定講習(本島②~28日)
28	木 うるま市教育講演会(市民芸術劇場/13:30~)	木 <調査官招聘>小学校英語スキルアップ研修会③ 教頭ヒアリング②	木
29	金 三者会議(8:40~) 市SSWR・家庭支援員合同研修会(西3中会14:00~)	金 教頭ヒアリング③ 道徳教師推進教師研修会	金 特別支援学校教諭二種免許法定講習(本島③~8/1) 公立小中学校新任事務主査研修会(本庁)
30	土	土 ※管理職候補者選考試験第1次試験(予備日)	土 ※管理職候補者選考試験第1次試験(予備日)
31	日	日	日

令和4年度 研修事業年間計画

8月

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	県・センター
1	月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 指導課課内会議(西3会10:00~) 第2回市教科授業研究会(授業研究)15:00~ 市主催中堅教諭等資質向上研修①	月 教頭ヒアリング④(午後)	月 初任者研修(オンデマンド~8/19本庁・センター)
2	火	市主催中堅教諭等資質向上研修②	火 教頭ヒアリング⑤ 第10回科学の甲子園ジュニア沖縄県大会中頭地区予選	火 子どもの読書活動推進担当者会議②(本庁)
3	水	第18回うるま市「少年の主張大会」(予備日) SEL-8S研修会9:00(勝連地区公民館シビック)	水 教頭ヒアリング⑥ 教職2年目研修②	水
4	木	市定例校長会⑤ 9時あまわりパーク(仮)	木 初任者研修⑥⑦	木 第5回教育事務所長会議(本庁) 全国・九州情緒障害研究協議会教育研究大会①(沖縄大会)
5	金	三者会議(8:40~)	金 中堅教諭等資質向上研修⑧	金 公立小中学校事務長研修会(本庁) 全国・九州情緒障害研究協議会教育研究大会②(沖縄大会) 沖縄県幼児教育合同研修会【ハイブリット型】
6	土	中学校イングリッシュキャンプ1泊2日2日目@石川青少年の家	土	土
7	日	リフレッシュ・ウィーク(~/8/13) 中学校イングリッシュキャンプ1泊2日2日目@石川青少年の家	日 リフレッシュ・ウィーク(~/8/13)	日 リフレッシュ・ウィーク(~/8/13)
8	月	指導課課内会議(西3会9:00~)	月	月
9	火	うるま市教育支援委員会④	火 中頭地区中体連陸上専門部会(大会議室)	火
10	水	学校開庁日(~/8/12) 旧盆(ウケケ)	水 学校開庁日(~/8/12) 旧盆(ウケケ)	水 学校開庁日(~/8/12)
11	木	山の日	木 山の日	木 山の日
12	金	旧盆(ウケケ)	金 旧盆(ウケケ)	金
13	土		土	土
14	日		日	日
15	月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 指導課課内会議(西3会10:00~)	月 教頭ヒアリング⑧(午後) 令和4年度沖縄県研究指定校中頭地区連絡会	月 県生徒指導関係事業連絡協議会(本庁)
16	火		火 中堅教諭等資質向上研修⑨ 教頭ヒアリング⑨	火
17	水	SEL-8S研修会9:00(勝連地区公民館シビック)	水 おきなわ県民カレッジ美ら島沖縄学講座① 臨時地区市町村教育長会 中頭地区陸上競技監督会(調整中)	水
18	木	いじめ問題対策審議会(西中会) 研究教員入所前研修③	木 初任者研修⑩ 教頭ヒアリング⑩	木 学校運営アドバイザー連絡協議会②(本庁)
19	金	三者会議(8:40~) 第3金曜日「少年を守る日」	金 教頭ヒアリング⑪(予備日) 第3金曜日「少年を守る日」	金
20	土	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	土 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	土 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」
21	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	日 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	日 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」
22	月	指導課課内会議(西3会9:00~)	月	月
23	火	第2回市指定研究校担当者会15:30~	火 教育・医療・福祉等早期支援地方協議会(中頭) 教育委員会ヒアリング①	火 幼児教育担当者連絡協議会①(オンライン)
24	水		水 第10回科学の甲子園ジュニア沖縄県大会(センター) 教育委員会ヒアリング②	水
25	木	うるま市教育支援委員会⑤ 市SWR・家庭支援員合同研修会(西3中会)	木 教育委員会ヒアリング③ 地区小学校・中学校生徒指導主任研修会(午後)	木 教育事務所学力向上担当指導主事等連絡協議会①(終日:本庁)
26	金	三者会議(8:40~)	金	金 市町村教育委員会学校支援連絡協議会②(本庁) 県スクールソーシャルワーカー合同研修会(本庁) 中・高・特別支援諸学校キャリア教育・生徒指導・高校入試等各地区講座(センター)
27	土		土 ※管理職候補者選考試験第2次試験	土 ※管理職候補者選考試験第2次試験
28	日		日	日
29	月	指導課課内会議(西3会9:00~)	月	月
30	火		火 教育相談員等連絡協議会⑤	火
31	水		水 教頭ヒアリング・教育委員会ヒアリング(予備日) 中頭地区陸上運営委員会・常任理事会(調整中)	水

令和4年度 研修事業年間計画

9月

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	県・センター
1	木	2学期始業式	学推企画委員会②(午前)	
2	金	三者会議(8:40~)	第6回教育事務所長会議、学力向上推進本部会議② 小学校英語スキルアップ研修会④	共同学校事務室事務長役員会② 幼児教育アドバイザー等連絡協議会②【参集型】
3	土		教員候補者選考試験第2次試験(1日目)	教員候補者選考試験第2次試験(1日目)
4	日		教員候補者選考試験第2次試験(2日目)	教員候補者選考試験第2次試験(2日目)
5	月	市定例校長会⑥(ゆらてく9:00~(仮))	第37回中頭地区「少年の主張」大会(第1案)	
6	火		校長ヒアリング①	教育事務所指導班長等会議③
7	水		学力向上推進訪問(A)④ 校長ヒアリング②	地区別学校保健教育研修会(国頭・中頭)(センター)
8	木		校長ヒアリング③	
9	金	三者会議(8:40~)	校長ヒアリング④	学習指導要領の着実な実施に向けた連絡協議会① 県人事担当者会議⑤(本庁)
10	土		教員候補者選考試験第2次試験(予備日)	教員候補者選考試験第2次試験(予備日)
11	日		教員候補者選考試験第2次試験(予備日)	教員候補者選考試験第2次試験(予備日)
12	月	指導課課内会議(西3会9:00~) 市ブロック連携協議会(管理職)(各ブロック委員長校)		
13	火		校長ヒアリング⑤ 第37回中頭地区「少年の主張大会」(第2案)	
14	水	中頭学方向上推進A訪問(石川中学校)	学力向上推進訪問(A)⑤ 校長ヒアリング⑥ 共同学校事務室事務長会②	授業改善推進教師研修会・担当主事会②(本庁)
15	木		新任特別支援学級・通級担当者研修会④(オンライン①) 校長ヒアリング⑦ 初任者研修⑨	
16	金	三者会議(8:40~) 第3金曜日「少年を守る日」	新任特別支援学級・通級担当者研修会④(オンライン②) 校長ヒアリング⑧ 第3金曜日「少年を守る日」	
17	土	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	第49回中頭地区陸上競技大会(案3) 管理職候補者選考試験第2次試験(予備日) 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」
18	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」
19	月	敬老の日	敬老の日	敬老の日
20	火	指導課課内会議(西3会9:00~) 第3回市教科授業研究会(指導案検討)15:00	校長ヒアリング⑨(午後)	
21	水	市定例教頭会(西3会9:00~)	校長ヒアリング⑩	
22	木	うるま市教育支援委員⑥	園長等運営管理協議会(午後)	小学校英語専科教員(FT)連絡協議会②(本庁)
23	金		教員候補者選考試験第2次試験(予備日) 第49回中頭地区陸上競技大会(案2) 秋分の日	秋分の日
24	土		教員候補者選考試験第2次試験(予備日) 第49回中頭地区陸上競技大会(案1)	
25	日		教員候補者選考試験第2次試験(予備日)	
26	月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 指導課課内会議(西3会10:00~) 第4回市教科授業研究会 数学 14:00~	校長ヒアリング⑪(午後)	
27	火	ALT担当者会③(西3会14:00~)	定例校長会②	
28	水	市S W r・家庭支援員合同研修会(西3会)	教育相談員等連絡協議会⑥ 校長ヒアリング⑫	
29	木	スキットコンテスト担当者会②(西3会15:00~)	学力向上推進訪問(A)⑥ 校長ヒアリング⑬	
30	金	三者会議(8:40~)	校長ヒアリング⑬(中学校)	第7回教育事務所長会議・総務班長会議(本庁)

令和4年度 研修事業年間計画

10月

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	県・センター
1	土			
2	日			
3	月	市指定研究担当者会(臨時)(西3中会15:30)		
4	火	研究教員入所式 市定例校長会(西3会9:00~) 教頭会ZOOM 不登校問題等対策ヒヤリング①(西中会)	校長ヒヤリング(予備日) 市町村教育委員会訪問①(中城村、沖縄市)	
5	水	不登校問題等対策ヒヤリング②(西中会)	おきなわ県民カレッジ美ら島沖縄学講座② 中学校国語授業力アップ研究会② 地区校長研究大会(場所未定)(案1)	
6	木	うるま市教育支援委員⑦ 不登校問題等対策ヒヤリング③(西中会) 校長中間面談①	中頭地区小学校国語授業改善研修会 学推企画委員会③(午前)	
7	金	不登校問題等対策ヒヤリング④(西中会) 校長中間面談②	市町村教育委員会訪問②(北谷町、宜野湾市) 新規採用・臨時的任用事務職員研修会⑤	県人事担当者会議⑥(本庁)
8	土			
9	日			
10	月			
11	火	スポーツの日 指導課課内会議(西3会9:00~) 校務支援システム研修会(中3学年主任・進路担当)	スポーツの日 市町村教育委員会人事担当者会議③ 業務改善連絡協議会②	スポーツの日
12	水	不登校問題等対策ヒヤリング⑤(西中会) 第2回学推・中学数学/英語担当者会(西3会15:00~)	定例校長会③(人事異動説明)	
13	木	不登校問題等対策ヒヤリング⑥(西中会) 校長中間面談③	定例教育長会④※学推委員会	
14	金	不登校問題等対策ヒヤリング⑦(西中会) 校長中間面談④	市町村教育委員会訪問③(読谷村、恩納村) 事務主任研修会・事務主査研修会	初任者研修担当主事会②(本庁)
15	土		県中学校陸上大会(中頭)	
16	日	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」 第3日曜日「家庭の日・ファミリー・読書」	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」 第3日曜日「家庭の日・ファミリー・読書」	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」 第3日曜日「家庭の日・ファミリー・読書」
17	月	教育長ミーティング・指導課課内会議(西中会) 校長中間面談 予備		
18	火	市町村教育委員会訪問④(嘉手納町、うるま市)	業務改善検討部会③	
19	水	不登校問題等対策ヒヤリング⑧(西中会)	〈調査官招聘〉授業力アップ研究会②(英語) 地区校長研究大会(場所未定)(案2)	
20	木	市ブロック連携協議会(ブロック校にて15:00~) うるま市教育支援委員⑧	初任者研修⑩	県へき地教育研究大会(国頭大会)
21	金	不登校問題等対策ヒヤリング⑨(西中会) 第3金曜日「少年を守る日」	第2回授業力アップ研究会(数学) 第3金曜日「少年を守る日」	県へき地教育研究大会(国頭大会) 公立学校新規採用事務職員研修会(本庁)
22	土			
23	日			
24	月	指導課課内会議(西3会9:00~) 中学校英語スキットコンテスト(シビック)		
25	火	学校安全担当者会(西3会14:00~)	特別支援教育管理職悉皆研修会(校長)(おろひ) 市町村教育委員会訪問⑤(北中城村、西原町) 地区教頭研究大会(場所未定)(案2)	
26	水		防犯教室講習会(国頭・中頭:午後) 中頭駅伝大会開会式	
27	木	研究教員テーマ検討会 市SSWR・家庭支援員合同研修会(西中会) 第2回うるま市特別支援学級担任等合同研修会(授業研)	初任者研修⑪ 共同学校事務室事務主査会役員会②	
28	金	第5回教科授業研究会(公開授業)14:00~ 三者会議(8:40~)	教育相談員等連絡協議会⑦	生徒指導担当指導主事連絡協議会②(午後) 県養護教諭研修会②(たてこホール) 県人事担当者会議(予備日)
29	土		中頭地区駅伝競走大会	
30	日			
31	月	指導課課内会議(西3会9:00~)	県立中学校入学者選抜出願期間(~11/4)	

令和4年度 研修事業年間計画

11月

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	県・センター
1	火	市指定研究発表会最終年次(南原小学校)	学力向上実践推進大会打合せ会(午後)	
2	水	市定例校長会⑧(西3会9:00~) 令和4年度沖縄県広域地震津波避難訓練	地区教頭研究大会(場所未定)(案3)	合理的配慮に基づくICT教育推進研修(センター) 沖縄県学力向上推進フォーラム(本庁)
3	木	文化の日	文化の日	文化の日
4	金	三者会議(8:40~)	県立中学校入学者選抜出願締切 地区教頭研究大会(案1)	沖縄県教育関係職員表彰式、第8回教育事務所長会議
5	土		中頭地区駅伝競走大会(予備日)	
6	日			
7	月	指導課課内会議(西3会9:00~) 校長ヒアリング①		
8	火	うるま市教育支援委員⑨ 校長ヒアリング②	小中教頭会②集合研修	子どもの読書活動推進担当者会議③(本庁)
9	水	校長ヒアリング③	おきなわ県民カレッジ美ら島沖縄学講座③ 中学校英語STEP UP研修会②	教職員研修事業調整会議③(本庁)
10	木	校長ヒアリング④		第63回県小中学校校長研究大会(島尻大会)①
11	金	校長ヒアリング 予備 三者会議(8:40~)		第63回県小中学校校長研究大会(島尻大会)②
12	土			
13	日			
14	月	教育長ミーティング(西3会8:40~) 指導課課内会議(西3会10:00~)		
15	火	市指定研究発表会(与勝中学校)	中学校教科研修会(技術)	
16	水	情報教育担当者研修会②	定例教育長会⑤ 中学校教科研修会(理科)	
17	木	うるま市教育支援委員⑩	中学校教科研修会(体育)	第56回県小中学校教頭研究大会(島尻)①
18	金	市指定研究発表会(兼原小学校) 三者会議(8:40~) 第3金曜日「少年を守る日」	小学校英語スキルアップ研修会⑤ 第3金曜日「少年を守る日」	第56回県小中学校教頭研究大会(島尻)②
19	土	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	県中学校駅伝大会(国頭) 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」
20	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」
21	月	指導課課内会議(西3会9:00~) ALT担当者会④(西棟3階第一会議室14:00~)		
22	火	市定例教頭会(西3会9:00~)	中学校教科研修会(社会科)	県人事担当者会議⑦(本庁)
23	水	勤労感謝の日	勤労感謝の日	勤労感謝の日
24	木		中学校教科研修会(美術科) 第1回教育長ヒアリング①(人事異動)	教育事務所指導班長等会議④
25	金	市指定研究発表会(天願小学校) 三者会議(8:40~)	おきなわ県民カレッジ美ら島沖縄学講座④	中頭地区幼稚園教育課程研究協議会(宜野湾市) 第9回教育事務所長会議、学力向上推進本部会議③
26	土			
27	日			
28	月	指導課課内会議(西3会9:00~) 中学生徒指導関連研修会(西中会15:00~)	第1回教育長ヒアリング②(人事異動)	
29	火	市指定研究発表会(与那城小学校)	教育相談員等連絡協議会⑧ 第1回教育長ヒアリング(予備日)	
30	水	市SSWR・家庭支援員合同研修会(西中会15:00~)	第1回教育長ヒアリング(予備日) 中学校教科研修会(家庭科)	

令和4年度 研修事業年間計画

12月

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	県・センター
1	木	市定例校長会⑨(西3会9:00～) 教頭会ZOOM	木	木 中堅教諭等資質向上研修担当者連絡協議会②(本庁) 教職5年経験者研修担当者連絡協議会(本庁)
2	金	三者会議(8:40～) 市指定研究発表会(具志川東中学校)	金	金 第2回道徳教育推進連絡協議会(本庁) 第2回研究委託市町村道徳教育推進連絡協議会(本庁) 県人事担当者会議⑧(本庁)
3	土		土 県立中学校入学者決定に関する検査	土
4	日		日	日
5	月	教育長ミーティング(西3会8:40～) 指導課課内会議(西3会10:00～) 特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員研修会②(東3大9時～10時30分)	月	月
6	火	うるま市教育支援委員会【予備日】	火	火 中学校期の学力課題に関する連絡協議会②(本庁)
7	水		水	水 教育事務所等情報教育担当主事連絡協議会②(本庁)
8	木		木	木 教職員研修事業調整会議④(本庁)
9	金	三者会議(8:40～)	金 地域特別支援教育総合推進事業運営協議会②	金
10	土		土	土
11	日		日	日
12	月	指導課課内会議(西3会9:00～)	月	月
13	火	第3回市指定研究担当者会(西3中15:30～)	火 第3回市指定研究担当者会(西3中会15:	火
14	水		水	水
15	木		木 教職員研修事業調整会議(予備) 小学校英語スキルアップ研修会⑥ 特別支援教育研修会(ワテマント)	木
16	金	三者会議(8:40～) 第3金曜日 少年を守る日	金 教育事務所長会議(臨時) 共同学校事務室事務長会役員会③ 新規採用・臨任時的任用事務職員研修会⑤ 第3金曜日 少年を守る日	金
17	土	第3土曜日 おきなわ地域教育の日	土 第3土曜日 おきなわ地域教育の日	土 第3土曜日 おきなわ地域教育の日
18	日	第3日曜日 家庭の日・ファミリー-読書	日 全中駅伝大会	日 第3日曜日 家庭の日・ファミリー-読書
19	月	教育長ミーティング(西3会8:40～) 指導課課内会議(西3会10:00～)	月	月 学習指導要領の着実な実施に向けた連絡協議会②(本庁)
20	火	研究教員中間報告会	火	火
21	水	日本語教育支援員研修会(西3中会15:00～) 市S S W r・家庭支援員合同研修会(西3会15:00～)	水 教育相談員等連絡協議会⑨ スクールカウンセラー-連絡協議会② 公立学校新規採用事務職員研修会(小中)	水
22	木	第3回学力向上支援員研修会(西3会15:00～)	木 初任者研修に係る指導教員等連絡協議会③	木
23	金	2学期終業式 三者会議(8:40～)	金	金
24	土		土	土
25	日		日	日
26	月	冬季休業日(～1月5日) 指導課課内会議(西3会9:00～)	月	月
27	火		火	火
28	水	仕事納め	水 仕事納め	水
29	木	年末年始休(～1月3日)	木 年末年始休(～1月3日)	木
30	金		金	金
31	土		土	土

令和4年度 研修事業年間計画

1月

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	県・センター
1	日	元日	元日	元日
2	月			
3	火	年末年始休（～1月3日）	年末年始休（～1月4日）	年末年始休（～1月5日）
4	水	仕事始め 教育長ミーティング（西3会8:40～） 指導課課内会議（西3会10:00～）	仕事始め	仕事始め
5	木	うるま市教育支援委員会（反省） 特別支援教育支援員・医療的ケア看護職員研修会③（東3大9時～10時30分）		
6	金	3学期始業式 三者会議（8：40～）		第10回教育事務所長会議(本庁) 初任者研修担当主事会③(本庁) 県人事担当者会議⑨(本庁)
7	土			
8	日			
9	月			
10	火	成人の日 指導課課内会議（西3会9:00～）	成人の日	成人の日
11	水		定例教育長会⑥	
12	木	市定例校長会⑩（西3会9:00～）		教育事務所等幼児教育担当者会②【オンライン】
13	金	三者会議（8：40～）	おきなわ県民カレッジ美ら島沖縄学講座⑤	第11回教育事務所長会議(本庁)
14	土			
15	日			
16	月	第3日曜日「家庭の日・ファミリー-読書」 教育長ミーティング（西3会8:40～） 指導課課内会議（西3会10:00～）	第3日曜日「家庭の日・ファミリー-読書」 県立高校連携型・併設型、推薦入学願書受付（1日目）	第3日曜日「家庭の日・ファミリー-読書」
17	火		県立高校連携型・併設型、推薦入学願書受付（2日目）	
18	水	「ありがとうの手紙」表彰式	県立中学校入学確約書提出期間～1/20 共同学校事務室事務長会③	教育事務所学力向上担当指導主事等連絡協議会②（終日：本庁） 県特別支援教育推進業に関する実務者会議②（本庁） 教育事務所等国語担当主事連絡協議会②(本庁) 生涯学習・社会教育行政連絡会（本庁） 幼児教育連携体制推進連絡協議会(幼)②【オンライン】
19	木	第3回うるま市特別支援学級担任等合同研修会③	授業改善推進教師配置事業研修会(授業改善アドバイザー)②	教育事務所生徒指導担当主事会②（本庁） 教育事務所等英語担当指導主事会②（本庁） 学校安全担当主事等連絡協議会②（午前：本庁）
20	金	三者会議（8：40～） 第3金曜日「少年を守る日」	県立中学校入学確約書提出期限 第3金曜日「少年を守る日」	沖縄県指導主事等連絡協議会②（本庁） 市町村教育委員会学校支援連絡協議会③（本庁） 県人事担当者会議⑩(本庁)
21	土	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」
22	日			
23	月	指導課課内会議（西3会9:00～）		
24	火	児童会担当者研修会（小学校）		
25	水	市定例教頭会（西3会9:00～）	小中キャリア教育研修会②	教育事務所等社会科担当指導主事連絡協議会②（本庁）
26	木	市SSWr・家庭支援員合同研修会（西中会15:00～） 第2回教育支援担当者会	教育相談員等連絡協議会⑩	
27	金	三者会議（8：40～）	定例校長会④	第64回沖縄県社会教育研究大会（宮古島市） 幼児教育担当者連絡協議会②（オンライン）
28	土			
29	日			
30	月	指導課課内会議（西3会9:00～） 校長最終面談①		
31	火	校務支援システム研修会（小学校教頭・教務） 校長最終面談②	県立高校連携型・併設型、推薦入学結果通知期限	

令和4年度 研修事業年間計画

2月

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	県・センター
1	水	校務支援システム研修会（中学校教頭・教務） 校長最終面談③	水	水
2	木	市定例校長会⑩（西3会9:00～） 教頭会ZOOM 生徒会担当者研修会（中学校） 校長最終面談④	木	木
3	金	三者会議（8：40～） 校長最終面談 予備 教育実践グランプリ表彰式・実践発表	金	金
4	土		土	土
5	日		日	日
6	月	教育長ミーティング（西3会8:40～） 指導課課内会議（西3会10:00～）	月	月
7	火	情報教育担当者研修会③	火	火
8	水	児童生徒指導関連研修会（西3会15:00～）	水	水
9	木	第45回学力向上実践推進大会前日準備	木	木
10	金	第45回学力向上実践推進大会（沖縄市） 三者会議（8：40～）	金	金
11	土		土	土
12	日	建国記念の日	日	日
13	月	指導課課内会議（西3会9:00～）	月	月
14	火	通学路安全点検推進会議（西3会14:00～） 沖縄県学力到達度調査（小）	火	火
15	水	沖縄県学力到達度調査（中）	水	水
16	木	就学相談会（4歳児 西3会 終日） いじめ問題対策審議会（西3会）	木	木
17	金	臨時校長会 三者会議（8：40～） 教育支援センター運営委員会② 第3金曜日「少年を守る日」	金	金
18	土	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	土	土
19	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	日	日
20	月	教育長ミーティング（西3会8:40～） 指導課課内会議（西3会10:00～）	月	月
21	火	校務支援システム研修会（小中学校教頭・教務）	火	火
22	水	市SSWR・家庭支援員合同研修会（西3会15:00～） 第2回教育相談担当者会（午後：オンライン）	水	水
23	木		木	木
24	金	天皇誕生日 三者会議（8：40～）	金	金
25	土		土	土
26	日		日	日
27	月	指導課課内会議（西3会9:00～）	月	月
28	火		火	火

令和4年度 研修事業年間計画

3月

日	曜	うるま市教育委員会	中頭教育事務所	県・センター
1	水		水 県立高等学校卒業式	水
2	木	第3回学推・中学数学／英語担当者会（西3会仮15:00～）	木	木
3	金	三者会議（8:40～）	金 学推企画委員会④（午前）	金 第13回教育事務所長会議（本庁）
4	土		土	土
5	日		日	日
6	月	教育長ミーティング（西3会8:40～） 指導課課内会議（西3会10:00～） 第2回市学推協企画委員会（西3会15:00～）	月	月
7	火	市定例校長会⑫（西3会9:00～（仮））	火	火
8	水	研究教員報告会	水 県立高校入学者選抜学力検査1日目(国・理・英) 県立特支高等部・高支入学者選抜検査1日目	水
9	木		木 県立高校入学者選抜学力検査2日目(社・数) 県立高校入学者選抜特別募集検査 県立特支高等部・高支入学者選抜検査2日目	木
10	金	三者会議（8:40～）	金 教育相談員等連絡協議会⑫	金 教育事務所指導班長等会議⑤(本庁) 県人事担当者会議⑫(本庁)
11	土	令和4年度中学校卒業式①（予定）	土	土
12	日	令和4年度中学校卒業式②（予定）	日	日
13	月	指導課課内会議（西3会9:00～） さわやか学級閉級式	月 県立高校入学者選抜学力検査追検査1日目(国・理・英) 県立特支高等部・高支入学者選抜追検査1日目	月
14	火	市ブロック出前授業週間（各学校）	火 県立高校入学者選抜学力検査追検査2日目(社・数) 県立特支高等部・高支入学者選抜追検査2日目	火
15	水	市定例教頭会（西3会9:00～）	水 初任者研修に係る次年度説明会(時間割担当)	水
16	木		木 県立高校一般合格発表 県立特支高等部・高支合格発表	木
17	金	三者会議（8:40～） 第3金曜日「少年を守る日」	金 県立高校2次募集願書受付① 県立特支高等部・高支2次募集願書受付① 第3金曜日「少年を守る日」	金
18	土	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	土 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	土 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」
19	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	日 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	日 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」
20	月	指導課課内会議（西3会9:00～）	月 県立高校2次募集願書受付② 県立特支高等部・高支2次募集願書受付② 2次募集初回志願状況発表	月
21	火	春分の日	火 春分の日	火 春分の日
22	水	研究教員修了式	水 県立高校2次募集志願変更再出願 県立特支高等部・高支2次募集志願変更再出願 最終志願状況発表	水
23	木	小学校卒業式	木 2次募集書類交換	木
24	金	令和4年度修了式 三者会議（8:40～）	金	金
25	土		土	土
26	日		日	日
27	月	教育長ミーティング（西3会8:40～） 指導課課内会議（西3会10:00～）	月 共同学校事務室事務長会④ 共同学校事務室事務主査会③	月
28	火		火	火
29	水		水 県立高校2次募集合格発表 県立特支高等部・高支2次募集合格発表	水
30	木		木	木
31	金	三者会議（8:40～）	金 退職者辞令交付式	金

## 1 7 教育相談室や適応指導教室の支援体制の充実

### 目標

教育上の悩みを持つ子どもや親及び教師の相談に対応できるよう、各種相談支援の充実を図り、不登校児童生徒の学校復帰や将来の社会的自立の支援に努めます。

### 1. 現状

本市の最重要課題となっている不登校への対応や、すべての幼児・児童生徒が適切な予防的または開発的個別指導が受けられるようにするためにも、さらなる教育相談の充実に取り組む必要がある。

- (1) 各学校においては、教育相談年間計画を作成し、それに基づいた教育相談が実施されている。
- (2) 「教育相談の日」「教育相談週間」「教育相談旬間」等を設定している。  
※相談は主として担任が行うが、児童生徒の実態に応じて、校長、教頭、教育相談担当教諭、養護教諭、教科担任、スクールカウンセラー等全職員で対応するよう努めている。
- (3) 各学校では児童生徒の実態に応じて家庭及び専門機関と連携して相談を行っている。

### 2. 主な施策と学校での取り組み

#### (1) 主な施策

##### ① スクールカウンセラーの配置（県配置事業）

ア 臨床心理に関し高度に専門的な知識・技能を有したスクールカウンセラーの配置

##### ② 校内自立支援室学習支援員配置（県配置事業）

ア 学級に入れない児童生徒の安全の確保

イ 個々の状況に応じた学習支援

ウ 家庭、学級担任、SSWr等と連携した登校復帰支援

エ 管理職、学級担任、SC等と連携して学級復帰支援

オ 長期不登校児童生徒へのICTを活用した学習支援

##### ③ 市SSWr・家庭支援員の配置（市配置事業）

ア SSWrを拠点中学校に配置し、校区内小学校の支援を行う。

イ 各小学校に家庭支援員を配置し、各関係機関との連携を図る。

④ 教育相談

ア 具志川地区、石川地区、与勝地区に教育相談員を配置し、学校との連携を図りながら教育相談を行う。

イ 適応指導教室、各地区相談室の運営充実に努める。

※詳細は同章第2節「うるま市教育支援センター」を参照

⑤ 青少年支援員・家庭支援員の配置

ア 各小中学校へ青少年支援員を配置し、学校長や生徒指導担当の指示の下、支援が必要な児童生徒を対象に家庭訪問、登校支援、学習支援及び街頭指導を行う。

イ 教育支援センターに家庭支援員を配置し、中学校3年生～18歳までの進路未決定者に対し、進路支援を行う。

(2) 学校での取組

① 学校の教育活動全体を通して、担任が主となり、教育相談の取組を行う。

② 教育相談担当教諭を位置付け、児童生徒・保護者・担任・スクールカウンセラー・関係機関との連携を図る。

【留意事項】

※1 校内組織を基盤とした教職員の連携の充実に努める。

※2 学校の教育活動全体を通して人間関係の構築等のソーシャルスキルを向上させる。

## 18 就学援助事業

---

### 目標

---

生まれ育った環境によって左右されることのないよう、必要な環境整備と教育を受ける機会の均等を図る取組として、就学援助制度等の拡充に努めます。

---

### 1. 就学援助制度

---

本市では、経済的な理由によって、就学が困難と認められる児童生徒の保護者に、学用品費等の就学上必要な経費の一部を援助する就学援助制度を実施しています。

#### (1) 援助の対象

うるま市に住所を有する保護者で、児童生徒がうるま市立小中学校又は県立中学校に在学している方、又は区域外就学の手続きを行い、許可を受けうるま市立の小中学校および他の市町村が設置する公立の小中学校に在学している児童生徒の保護者で、教育委員会が要件に該当すると認められた方。

#### (2) 援助の内容

- ① 学用品費
- ② 通学用品費（1学年除く）
- ③ 校外活動費
- ④ 新入学用品準備金または新入学児童生徒学用品費（いずれか1回）
- ⑤ 修学旅行費
- ⑥ 学校給食費

\* 要保護、区域外就学、県立中学校の援助については、支給費目が限られます。

---

### 2. 特別支援教育就学奨励費

---

#### (1) 援助の対象

うるま市立小中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者又は市の就学支援委員会において判定され、普通学級に在籍する児童生徒の保護者。

#### (2) 援助の内容

市立小中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者等に対し、学用品費等の一部を援助。就学援助費目①～⑥について実費のおよそ1/2の額（上限あり）。

---

### 3. 関係部署との連携

---

子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることなく、全ての子どもたちが夢と希望をもって成長していけるよう、各分野で取り組んでいる生活支援や学習支援、家庭支援員による相談業務等とおし、関係部署と連携することにより、就学援助制度の効果的な周知及び利用しやすい環境の整備に努める。

## 第2節 うるま市教育支援センター

### 1 教育支援センターの概要

---

#### 1. 目的

---

21世紀をたくましく生きる子どもの育成を図るため、教育に関する専門的、技術的事項の調査・研究、教育関係職員の研修及び学校のICTに関する支援を実施する。また、不登校児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の定着、基本的な生活習慣の改善等のための相談・適応指導（学習指導を含む。）を行うことにより、その学校復帰を支援し、もって不登校児童生徒の社会的自立に資することを基本とする。

---

#### 2. 運営方針

---

- ① 本市の教育の課題に即した研究を行い、その結果を教育関係者に提供する。
  - ② 教育職員の研修を計画・実施し、教育実践上の課題を解明する。
  - ③ 教育研究のための資料を収集して、教育関係者に供する。
  - ④ 市内の幼児・児童生徒及び保護者、教師の教育上の問題や悩みについて相談に応じ支援する。
  - ⑤ 適応指導教室、各地区相談室、若者居場所事業の運営の充実に努め、不登校児童生徒を支援する。
  - ⑥ 青少年の健全育成を図るため、有害環境の浄化運動の推進及び街頭指導などを行う。
  - ⑦ 各教育団体・機関との連携を図る。
  - ⑧ 校務のICT及びGIGAスクール環境の適切な運営管理に努める。
- 

#### 3. 重点目標及び具体的な取り組み

---

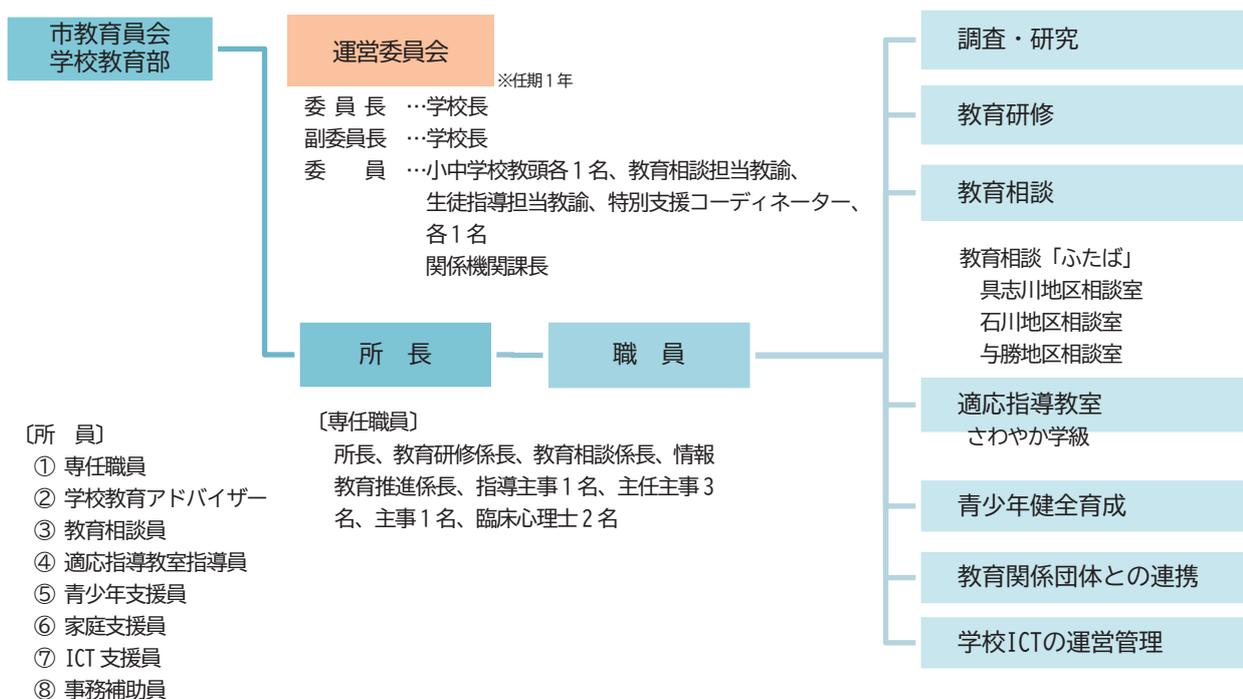
- ① 教職員の各種研修の実施
  - 研究教員の研修の推進  
指導講師の依頼、県立総合教育センターの研修会への参加
- ② うるま市教育支援センターホームページ及びうるま市学校ポータルサイトの充実
  - 教育支援センターのコンテンツについて充実を図る。
- ③ 教育相談事業の実施
  - 学校との連携  
来所相談及び学校訪問相談を行い、各校の教育相談業務を支援する。
- ④ 心理的要因等による不登校児童生徒の適応指導教室の開級
  - 体験活動の充実
  - 学校との連携強化

- 教育相談員との連携及びスーパーバイズの充実
- 個人面談と保護者面談の充実
- ⑤ 青少年健全育成事業の実施
  - 既卒者支援の充実
  - 子どもの貧困対策事業（若者居場所事業）
- ⑥ 教育支援センター運営委員会（年2回）
- ⑦ 各連絡会、研修会等
 

小中教育相談担当者会、適応指導教室協力委員会、教育相談地区連絡会、研究主任研修会、初任者研修、教育実践グランプリ、幼稚園臨時的任用教諭研修会、小中臨時的任用教諭研修会
- ⑧ 1人1台端末の活用推進
 

学校へのICT支援員の派遣

#### 4. 運営組織、所員



#### 5. 研究教員及び特別実務研修員

- ① 研究教員（4名） 令和4年10月1日～令和5年3月31日  
 小中学校教諭 3名、図書館司書もしくは幼稚園教諭 1名
- ② 特別実務研修員（県費負担教職員） 令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 2 事業計画

### 1. 事業内容

	事業名	内容及び方法等
研究調査	(1) 教科等の研究・調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的生活習慣アンケート(5月・12月)の実施(今年度停止)(うるま市学力向上推進企画委員会家庭部会の業務と兼ねて)</li> <li>・ 小学校社会科副読本の改訂(令和2年度編集、発刊)</li> </ul>
研修	(1) 研究教員の研修 (2) 研修会、研究発表会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各研究テーマによる理論及び実践研修</li> <li>・ 図書館司書もしくは幼稚園教諭、小中学校教諭の入所、研修</li> <li>・ 各種研修会、研究発表会、共同研究集会等への参加</li> <li>・ 各種研修会の実施(初任者研修、5年研修、中堅教諭等資質向上研修)</li> <li>・ 教育実践グランプリ</li> </ul>
教育相談	(1) 教育相談【ふたば】	幼児、児童生徒、保護者、教師への相談支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来所相談</li> <li>・ 小集団活動 ※来所している利用者を中心に小集団活動を実施。</li> </ul>
	(2) 教育相談担当者会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育相談担当教諭へ幼児・児童生徒理解の資質を高めるための研修を行う。</li> <li>・ 教育相談活動について、センターからの資料提供・協議事項の提案・確認、および各園・各校の教育相談活動について情報交換を行う。</li> </ul>
	(3) 適応指導教室【さわやか学級】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心理的要因等による不登校の児童生徒への適応指導(主に通級による適応指導、個に応じた体験活動の重視)</li> </ul>
青少年健全育成	(1) 来室相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既卒者に対する面接相談や就労支援の実施</li> <li>・ 子どもの貧困対策事業(若者居場所事業)</li> </ul>
	(2) 寄り添い支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各学校区域に配置し、登校支援や見守り等の支援を行う。</li> </ul>
	(3) 街頭指導、環境浄化の啓蒙活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月第3金曜日「少年を守る日」の夜間街頭指導</li> <li>・ 青少年指導員による夜間街頭指導</li> </ul>
学校ICT	(1) 学校ICTの管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ GIGA スクール環境の運営管理</li> <li>・ 校務支援システムの運営管理</li> <li>・ 学校情報機器等の維持管理</li> </ul>
	(2) 1人1台端末の活用充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 端末操作等の研修</li> <li>・ 教育ICT支援員派遣事業の実施</li> </ul>
の刊行 研究物等	(1) 研究集録	入所研究教員の研究報告(印刷、発行)
	(2) 教育支援センター要覧	教育支援センターの組織、運営、事業計画等の紹介
市青少年健全育成協議会との連携		「うるま市少年の主張大会」、「ありがとうの手紙」作文コンクールなどの開催

## 2. 主な事業の趣旨・方針等

〔研究教員の研修について〕

① 研究期間

研究期間は6ヶ月とし、10月1日～3月31日とする。

② 趣旨・研究方針等

ア 趣旨

長期研修により、教育実践や教育理論の研究を行い、教員の資質の向上を図る。

イ 研究方針

うるま市の教育施策及び所属校の教育課題、問題点を受けて、教科・領域等について、具体的実践を中心とした指導法の工夫・改善の方向性を検討する。

ウ 研究領域

幼稚園	幼稚園教育
図書館司書	図書館を効果的に活用した教育活動の充実など
小中学校	教科・領域(特別活動、道徳)の研究、学級経営、教育相談、総合的な学習、図書館教育

〔教育相談事業について〕

① 事業の趣旨

教育上の問題や悩みを持つ幼児・児童生徒とその保護者及び教師の相談に応じ支援する。

② 事業方針

ア 教育相談の充実を図る。

イ 教師の教育相談に関する啓発活動の推進を支援する。

〔青少年健全育成事業について〕

① 事業の趣旨

18歳未満の生徒・既卒者、保護者の面接相談を実施し、困りごとを整理した上で必要な支援を行う。

② 事業方針

ア 支援機関との連携を図る。

イ 子どもの貧困対策事業（若者居場所運営支援事業）の実施。

〔学校 ICT について〕

① 事業の趣旨

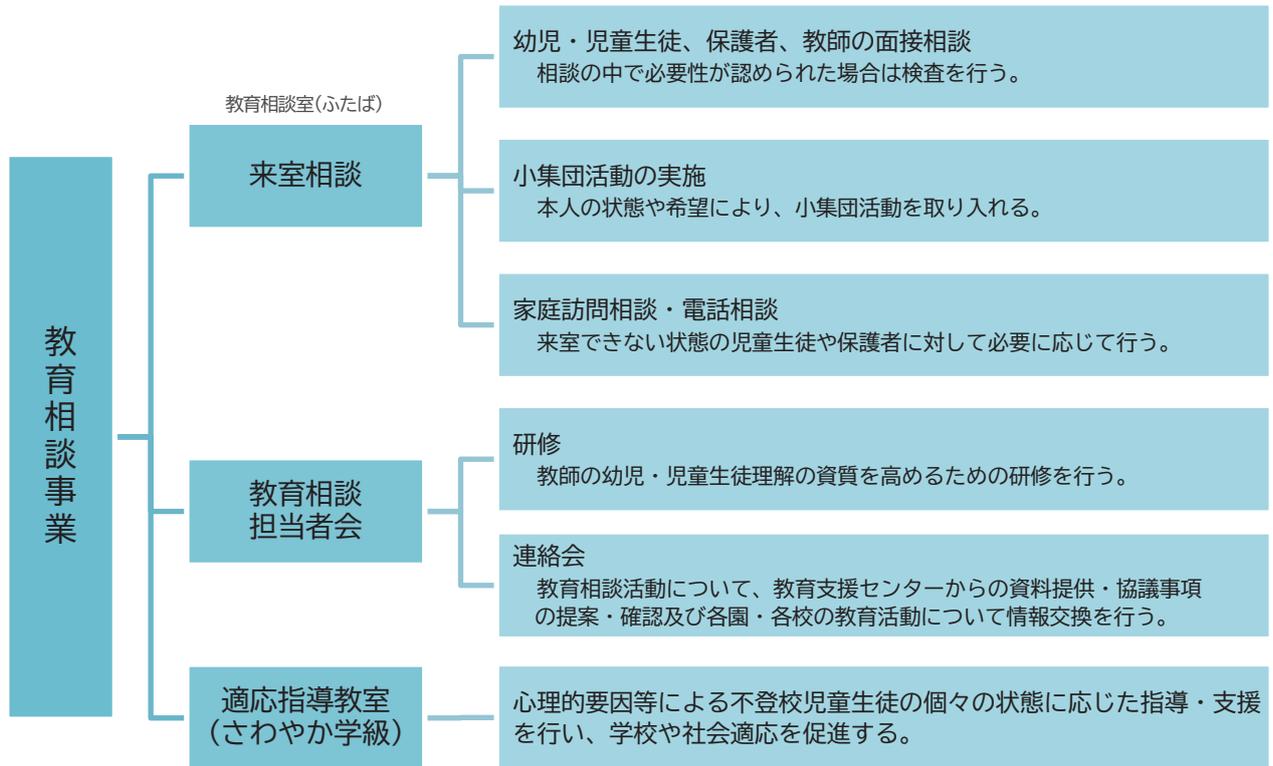
ICT 機器を活用した児童生徒の学びを支えるため、学校 ICT を推進し、適切な運用管理を行う。

② 事業方針

ア 学習系、校務系ネットワークおよび情報機器の維持管理。

イ 1人1台端末を活用した学習活動等を推進するための研修などの実施。

### 3 教育相談事業の概要

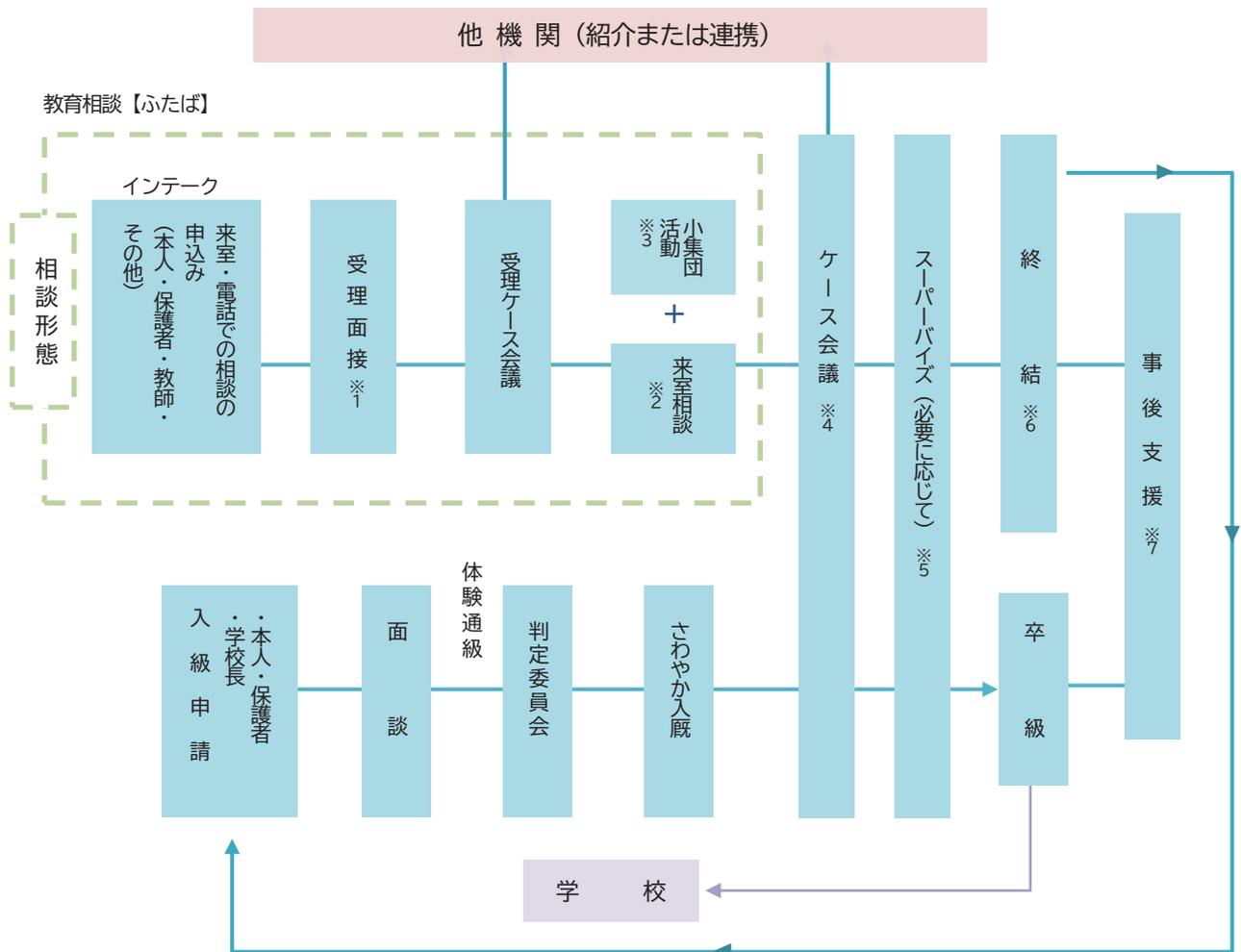


相談対象	相談内容	相談方法
幼 児 児童生徒 保 護 者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、対人関係、生活行動面に関すること</li> <li>・登校しぶり、不登校、友人とのトラブル</li> <li>・反抗的な態度、多動、ぼんやり等</li> </ul>	来室相談※1  毎週月曜日～金曜日(祝祭日除く) 時 間 9:00～17:00 場 所 各地区教育相談室
教 職 員	教育活動に関する悩み <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習、問題行動への対応の仕方等</li> <li>・その他教師自身に関すること</li> </ul>	

※1 来室が困難なケースについては、必要に応じて、家庭訪問や電話にて相談を行う。

相談室	場 所
具志川・与勝地区相談室	与那城地区公民館 2階 ☎: 989-9127 〒904-2304 うるま市屋慶名 467 番地 4 2階 教育支援センター
石川地区相談室	IT 事業支援センター 2号館 1階 ☎: 965-5631 〒904-1103 うるま市石川赤崎 2丁目 20-1 1階 教育支援センター

## 4 教育相談の流れ



### ◇ 相談対象 ◇

幼児、児童生徒、保護者、教師

- ※1 相談者の主訴を聞き、ケースに応じた手続きをとる。児童生徒本人からの申し込みの際は、原則として保護者の了解をとる。
- ※2 来室が困難なケースについては、必要に応じて電話相談・家庭訪問相談を行う。
- ※3 本人の状態や希望により、小集団活動に参加する。
- ※4 ケースの状態の解釈・見立て・対応・方向性について検討する。必要に応じてスーパーバイズを活用する。（家庭訪問相談は校内ケース会議において検討する。）
- ※5 医療的な内容に関して、専門家からの指導助言を受ける。
- ※6 学校、所内のケース会議により終結の判断を得る。
- ※7 本人、保護者の要望及び必要に応じ本人の自立に向けて支援する。

## 5 適応指導教室

### 1. 趣旨

うるま市在住の心理的要因等による不登校児童生徒を対象に「適応指導教室」を設置、運営する。

経 営 目 標	
1	心理的要因等によって、学校不適応を起こしている不登校児童生徒に対し、学校・家庭以外の安心できる居場所づくりをする。
2	教室での個別・小集団活動を通して、自立心・社会性を育み、学校復帰または将来的な社会的自立に向けての支援をする。

### 2. 入級対象者

心理的要因等によって登校できないうるま市在住の小・中学校在籍の児童生徒で、適応指導教室における指導・支援が望ましいと判定委員会で判定された者。

### 3. 退級方針

入級児童生徒の状態等を考慮し、退級が望ましいとされた者。具体的には以下のいずれかに該当する児童生徒。また、入級児童生徒が、卒業または市外へ転出した場合は退級となる。

- ① 入級児童生徒及び保護者が、適応指導教室退級申出書により退級を申し出たとき。
- ② 入級児童生徒が十分に学校復帰できた状態があり、判定委員会においても学校復帰が望ましいと判断したとき。
- ③ 適応指導教室での指導や、通級の継続が困難と判断したとき。
- ④ その他（判定委員会で退級が妥当と判定された者）

### 4. 組織

うるま市教育支援センターが主管となり、本事業を推進する。

#### ① 適応指導教室「判定委員会」

適切な教室利用を図るため、下記の構成で入級・退級の判定を行う。

※児童生徒の状態によっては入級に関して一旦保留の場合もある。

#### 【判定委員会】

教育支援センター	所長、学校教育アドバイザー、研修係長、教育相談係長、臨床心理士、教育相談員
適 応 指 導 教 室	担任、指導員
教育行政関係教職員	学校教育課、生徒指導担当主事

② 適応指導教室「協力委員会」

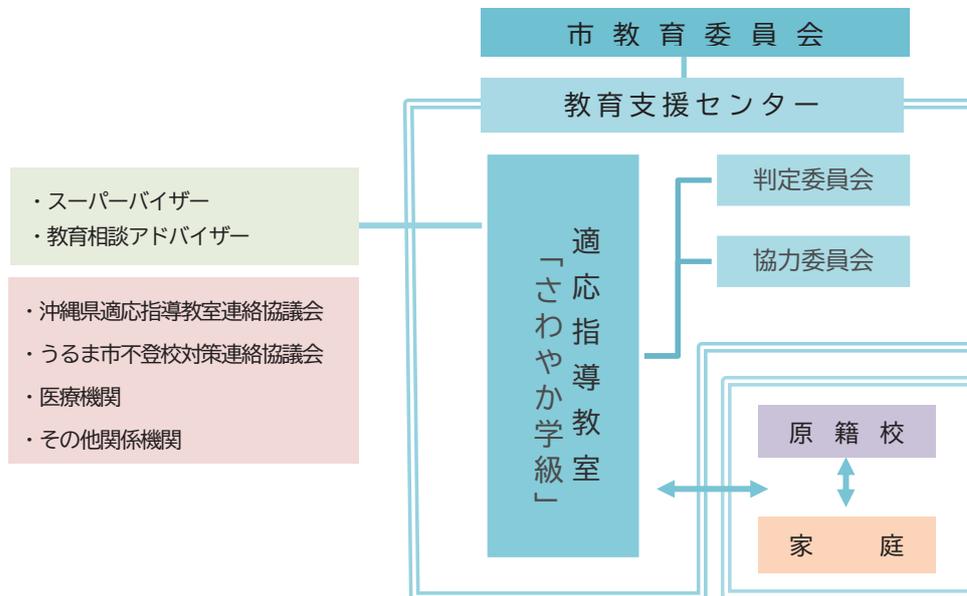
個々の子どもの状態理解および配慮・留意事項を把握・整理した上で、各児童生徒の在籍する学校との具体的な連携について協議する。

【協力委員会】

学識経験者	スーパーバイザー・教育相談アドバイザー ※必要に応じて
教育行政関係職員	学校教育課、生徒指導担当主事
学校関係者	入級児童生徒の原籍校の校長、担任、教育相談担当教諭・養護教諭等 ※必要に応じてSSWr等
教育支援センター	所長、相談係長、臨床心理士、適応指導教室担任・指導員、教育相談員

③ スーパーバイザー（医師）・教育相談アドバイザーの配置（必要に応じ助言を行う）

④ 組織図



## 5. 適応指導教室の運営・活動

① 開設期間及び日時

5月中旬～翌年3月中旬

月曜日から金曜日（休業日は公立学校に準ずる。）

8:30～12:00（児童生徒の状況に応じて午後の対応も考慮する。）

② 指導・支援方針

学校・家庭と連携を密にし、協力し合いながら可能な限り児童生徒の学校生活への復帰を目指す。

ア 児童生徒への対応

- ・児童生徒の人格を尊重し、一人一人の独自性・個性を大切にする。
- ・個々の発達課題を、重視する。
- ・児童生徒の表現や、感情を大切に受容し、支える。

- ・児童生徒の小さな変化をとらえて励ます。
- ・小集団の中で、共感的な人間関係を深められるよう支援する。
- ・知識中心になることを避け、個に応じた必要な体験ができるようにする。
- ・自分で選択し、判断し、行動するという自己決定の場を多くする。

#### イ 保護者への対応

- ・家庭における本人の状態への理解及び支援について、家族が共通理解できるようにする。

#### ウ 原籍校への対応

- ・原籍校および学級担任が主体であり、教育支援センターは補佐するという立場で臨む。
- ・原籍校の校長、教頭、生徒指導、養護教諭、担任等と連携を密にし、児童生徒が、無理なく学校復帰できるように支援する。
- ・原籍校において、在籍児童生徒として、年間を通じての配慮を行う。

### ③ 運営方針

ア 安心して過ごせるような教室配置にして、居場所を確保する。

イ 児童生徒一人一人の気持ちを受容し、情緒の安定を図り、人間関係の樹立ができるように努める。

ウ 学級の運営や児童生徒の支援の方法については、研究協議（事例会議、ケース会議、スーパーバイズ等）を重ね、他機関とも連携を図り、指導効果を高めるようにする。

エ 児童生徒個々の支援のあり方については、担当者・保護者・原籍校職員が、話し合いをもち、共通理解を図る。

### ④ 指導・支援の内容

#### ア 教育相談

本人、家庭(親)の持つ課題解決に向けて、自己実現できるように支援する。

#### イ 体験活動

- ・自己の個性・能力を見つけ、評価し、自尊心を高める機会として情緒の安定・行動意欲を高める。
- ・集団生活に必要なコミュニケーションの方法・社会性を育て、豊かな人間関係を培う。
- ・各自の興味関心に即した、体験活動及び共同作業を通して、担当者・教室の仲間との関係づくりを図る。

#### ウ 学習活動

児童生徒の実態に即した、学年対応または、個々のレベルに応じた内容と方法及び形態によって、学習活動を指導・支援する。

#### エ 基本的生活習慣

基本的生活習慣を定着させ、社会適応能力を培うため以下の支援を行う。

- ・時間のけじめ
- ・返答やあいさつ
- ・対人との関わり
- ・集団との関わり

#### めざす子ども像

自分の気持ちを表現することができる  
相手をおもいやることができる  
考えて行動することができる

## 6 青少年健全育成事業

### 1. 業務内容

- (1) 電話、面接、文書及び訪問などによる相談活動に関すること。
- (2) 児童生徒の生活指導のための家庭及び学校への訪問に関すること。
- (3) 青少年の非行防止に関する家庭、地域の啓発に関すること。
- (4) 青少年指導のための情報収集に関すること。
- (5) 有害環境の浄化運動の推進に関すること。
- (6) 街頭指導に関すること。
- (7) うるま市青少年健全育成協議会をはじめ関係機関、団体との連携に関すること。
- (8) 学習支援活動、その他、青少年の健全育成に関すること。

### 2. 関係機関との連携等

青少年健全育成協議会（青少年育成団体）との連携

	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	佐渡山安輝	
2	副 会 長	伊波シゲミ	
3	副 会 長	金城麻美	
4	事務局長	平川留美	教育支援センター所長
5	事務局員	島袋歩	

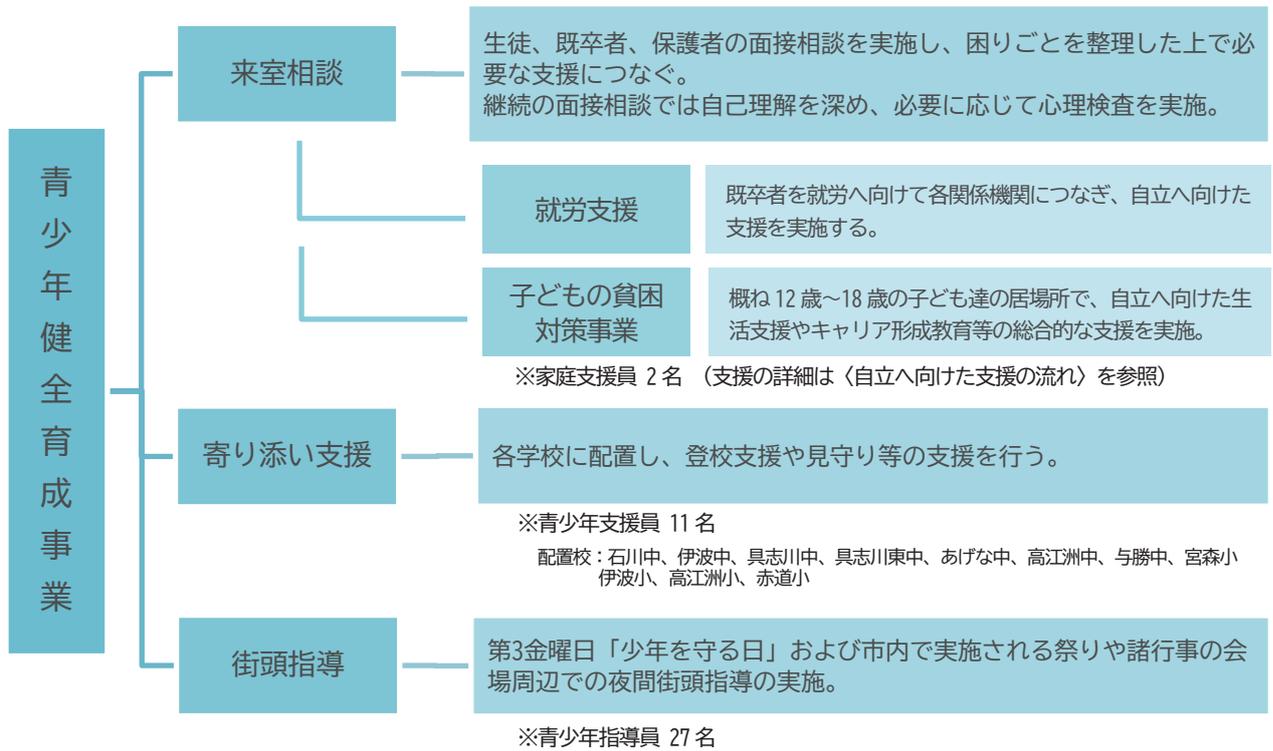
主に、毎月第3金曜日「少年を守る日」の夜間パトロールや中学生による「少年の主張大会」、小・中・高校生が様々な感謝の気持ちを綴る「ありがとうの手紙」作文コンクールの主催など、青少年の健全育成に寄与する活動を行う。

### 3. 青少年指導員名簿

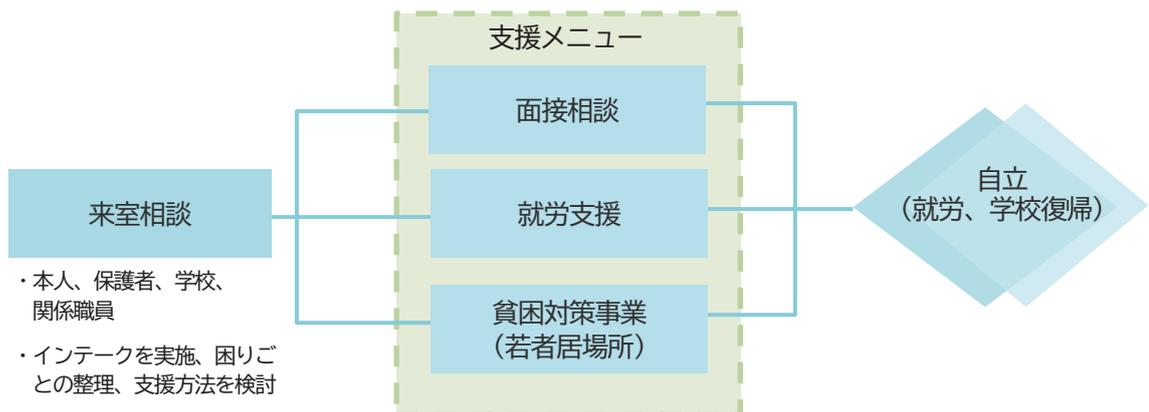
委嘱期間：令和4年5月1日～令和6年3月31日

地区名	氏 名			
石川地区	石川 洋	平川拓也	渡久地政貴	末吉 豪
	佐次田篤志	山城忠彦	屋嘉陽介	金城敦史
具志川地区	佐久川長儀	國吉真央	山田 一	高宮城実義
	仲村将克	中村 健	山内 努	久保田久徳
	安慶名涼子	恩納清子	津波伸悟	天願晃斗
	中村まゆみ	仲宗根盛次	島袋ゆみ子	島袋なみ子
	知念直樹	島袋歩	仲田朋美	

#### 4. 青少年健全育成事業の概要



#### 〈 自立へ向けた支援の流れ 〉



## 第3節 学校給食

### 1 給食センターの概要

なぜ学校給食があるのでしょうか

小学校へ入学すると、みんな揃って食べる楽しい給食が始まります。学校給食は、お昼の食事を先生や友達と一緒に食べるというふれあいの中で、児童生徒の健康を保持増進し、体力を向上させると共に、豊かな心を育み、心身の健全な発達を促進するための大切な「食育の場」です。

#### 1. 学校給食の7つの目標（学校給食法第2条）

- ① 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- ② 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- ③ 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- ④ 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- ⑤ 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- ⑥ 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- ⑦ 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

#### 2. 給食センター施設

本市における給食センターは、共同調理場方式6施設と津堅学校調理場をもって構成され、その総括、管理を第一調理場に置き、うるま市内の小学校18校の児童へ約8,500食、中学校10校の生徒へ約4,050食、幼稚園5園の預かり保育園児へ約140食、合計約12,740食を学校給食として提供しています。

本市教育委員会では、令和3年度教育主要施策の中で、学校教育の充実として「健康教育・食育指導の充実」を掲げ、学校給食を通して児童生徒への食に関する指導を充実するとともに、食の安全・安心・信頼性の確保に努めるとしています。

そのため、本市給食センターでは、特色ある学校給食を目指し、児童生徒の望ましい食習慣の形成に向け、学校と連携しながら食育授業を展開しています。

また、安全・安心で栄養バランスの摂れた給食を提供するとともに、沖縄の年中行事食を取り入れた献立、地元食材を活用した地産地消の充実を図り、食育の普及・啓発を推進しています。

さらに、給食センターの安定的な運営を行うため「第二調理場」「石川学校給食センター」「第一調理場」に引き続き、令和4年度から「勝連学校給食センター」「与那城学校給食センター」「与勝学校給食センター」についても調理等業務委託を開始しました。

今後も、学校給食施設については、令和3年度に策定した「うるま市立学校給食センター基本計画(改定)」に基づき施設整備に取り組んでいきます。

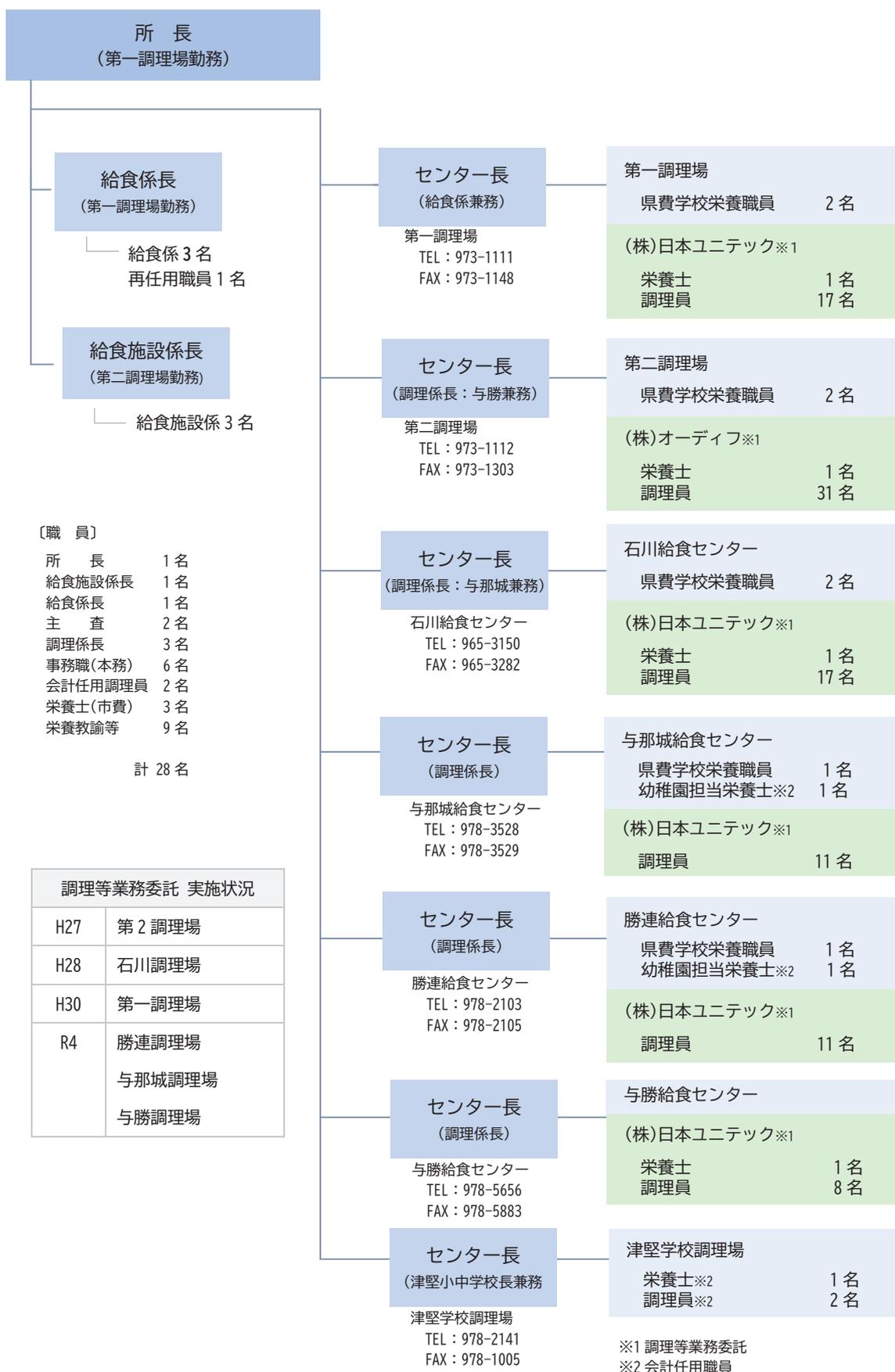
## 2 給食センター別 学校給食児童生徒・職員一覧表

令和4年5月1日現在

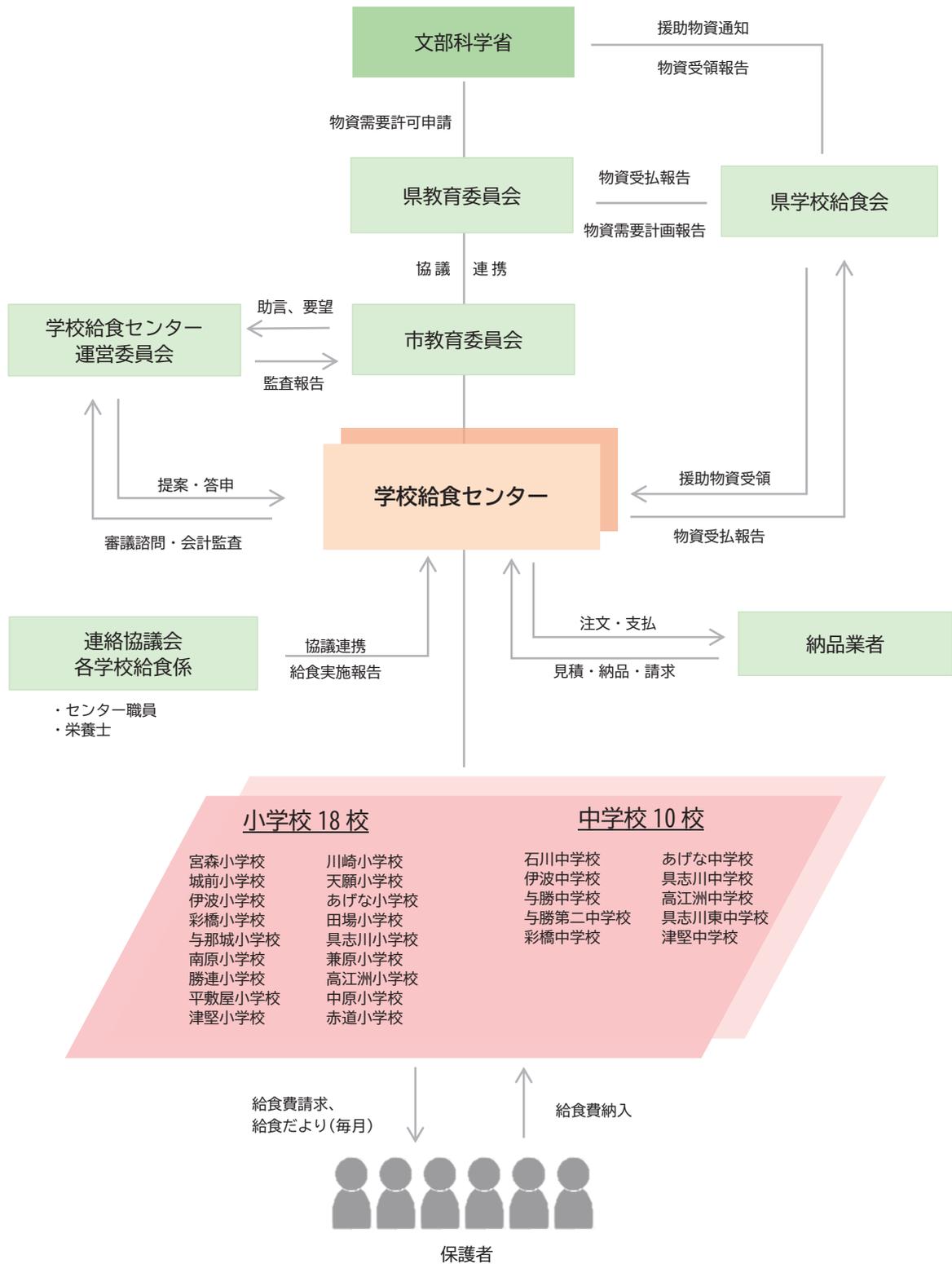
調理場	学校	児童生徒	職員	計
第一調理場	あげな中学校	803	48	851
	具志川中学校	727	40	767
	高江洲中学校	550	36	586
	具志川東中学校	501	25	526
	給食センター	—	26	26
	第一調理場 計	2,581	175	2,756
第二調理場	川崎小学校	401	19	420
	天願小学校	763	43	806
	あげな小学校	485	27	512
	田場小学校	861	43	904
	具志川小学校	308	27	335
	兼原小学校	689	36	725
	高江洲小学校	651	29	680
	中原小学校	838	34	872
	赤道小学校	564	30	594
	給食センター	—	38	38
第二調理場 計	5,560	326	5,886	
石川学校給食センター	石川中学校	410	22	432
	伊波中学校	348	27	375
	中学校 小計	758	49	807
	宮森小学校	410	21	431
	城前小学校	410	23	433
	伊波小学校	742	47	789
	給食センター	—	21	21
	小学校 小計	1,562	112	1,674
石川学校給食センター 計	2,320	161	2,481	
与那城学校給食センター	彩橋中学校	47	—	47
	中学校 小計	47	—	47
	彩橋小学校	106	24	130
	与那城小学校	488	28	516
	給食センター	—	13	13
	小学校 小計	594	65	659
	与那城幼稚園	34	13	47
	高江洲幼稚園	31	15	46
赤道幼稚園	28	17	45	
幼稚園 小計	93	45	138	
与那城学校給食センター 計	734	110	844	
勝連学校給食センター	南原小学校	283	25	308
	勝連小学校	334	23	357
	平敷屋小学校	215	21	236
	給食センター	—	14	14
	小学校 小計	832	83	915
	南原幼稚園	19	10	29
	具志川幼稚園	26	13	39
幼稚園 小計	45	23	68	
勝連学校給食センター 計	877	106	983	
与勝学校給食センター	与勝中学校	572	46	618
	与勝第二中学校	89	16	105
	給食センター	—	10	10
	与勝学校給食センター 計	661	72	733
津堅学校調理場	津堅小学校	3	—	3
	津堅中学校	8	20	28
	給食センター	—	3	3
	津堅学校調理場 計	11	23	34

区分	児童生徒	職員	計
小学校	8,551	500	9,051
中学校	4,055	280	4,335
幼稚園	138	68	206
給食センター	—	125	125
総合計	12,744	973	13,717

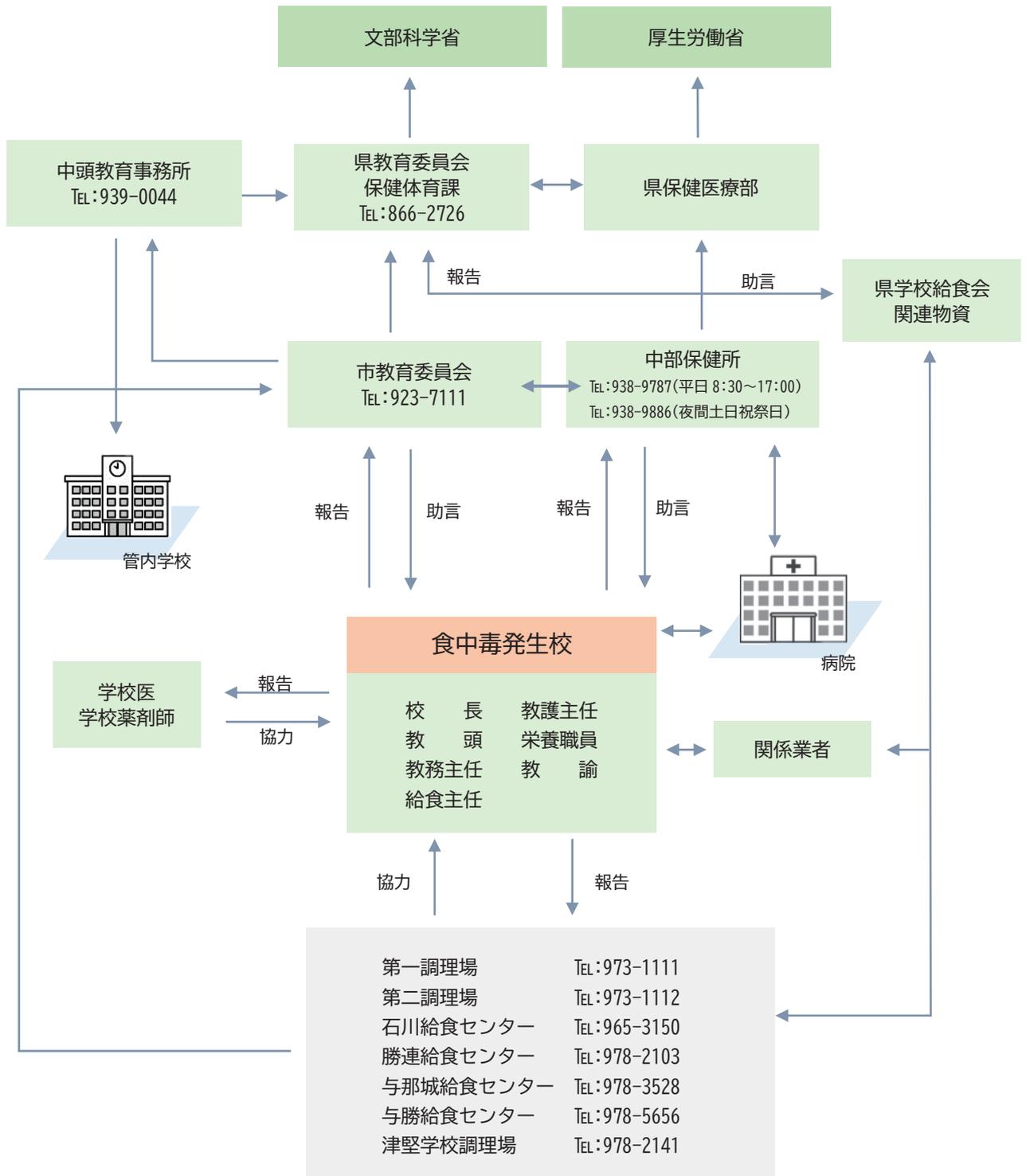
### 3 うるま市立学校給食センター組織図



## 4 うるま市立学校給食センター機構図



## 5 食中毒発生時の緊急通報体制



## 6 各給食センター

### ① うるま市立学校給食センター 第一調理場



所在地	〒904-2213 うるま市字田場 709-1 TEL:(098)973-1111 FAX:(098)973-1148
敷地面積	3,972 m <sup>2</sup>
施設面積	1,326 m <sup>2</sup>
工事竣工	平成 16 年 7 月
調理能力	3,000 食
給食実施年月	平成 16 年 9 月
職員構成	所長 1 名、給食係長 1 名 係員 4 名※1、学校栄養職員 2 名 調理員 18 名※2 計 26 名

※1 再任用職員 1 名含む。  
※2 調理等業務委託 栄養士 1 名含む。

〔第一調理場 配送系統図〕



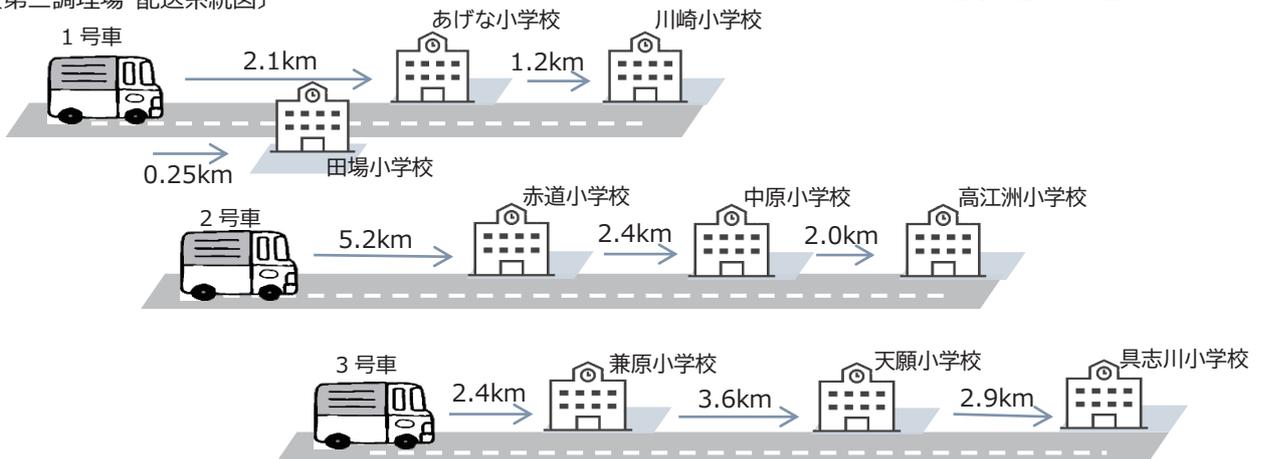
### ② うるま市立学校給食センター 第二調理場



所在地	〒904-2213 うるま市字田場 850 TEL:(098)973-1112 FAX:(098)973-1303
敷地面積	4,552.99 m <sup>2</sup>
施設面積	984.74 m <sup>2</sup>
工事竣工	昭和 59 年 7 月
調理能力	6,000 食
給食実施年月	昭和 59 年 9 月
職員構成	給食施設係長 1 名、係員 3 名 調理係長 1 名※3、学校栄養職員 2 名、 調理員 32 名※2 計 38 名

※2 調理等業務委託 栄養士 1 名含む。  
※3 与勝学校給食センター兼務

〔第二調理場 配送系統図〕



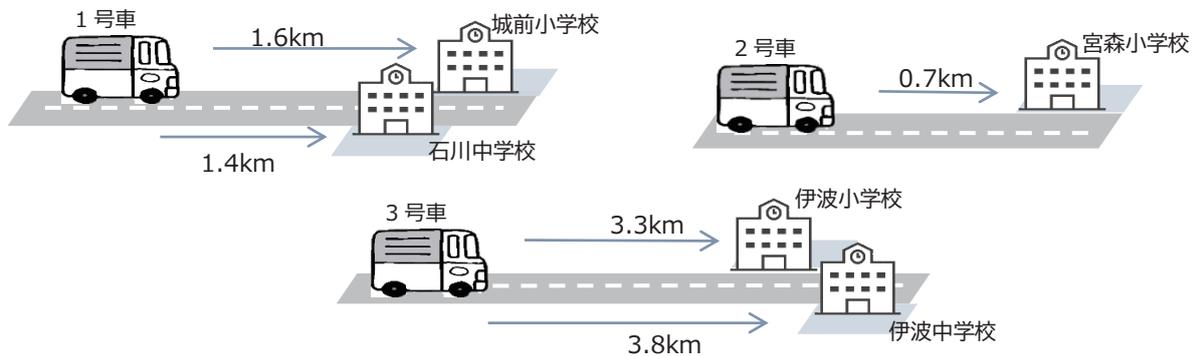
### ③ うるま市立石川学校給食センター



所在地	〒904-1103 うるま市石川赤崎 1-3-2 TEL:(098)965-3150 FAX:(098)965-3282
敷地面積	2,355 ㎡
施設面積	908 ㎡
工事竣工	昭和 57 年 6 月
調理能力	3,000 食
給食実施年月	昭和 57 年 9 月
職員構成	調理係長 1 名※4、学校栄養職員 2 名、 調理員 18 名※2 計 21 名

※2 調理等業務委託 栄養士 1 名含む。  
※4 与那城学校給食センター兼務

〔石川学校給食センター 配送系統図〕



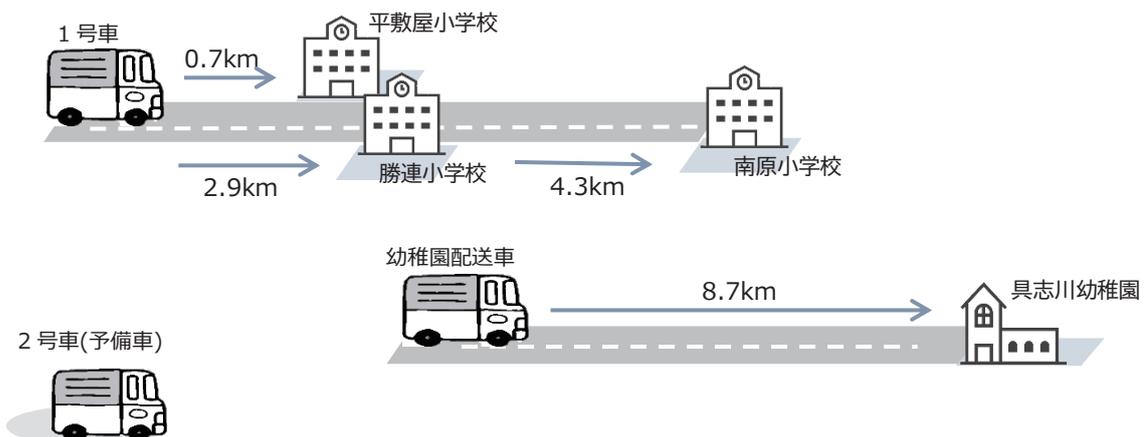
### ④ うるま市立勝連学校給食センター



所在地	〒904-2314 うるま市勝連平敷屋 3821-1 TEL:(098)978-2103 FAX:(098)978-2105
敷地面積	1,056 ㎡
施設面積	496 ㎡
工事竣工	平成 11 年 3 月
調理能力	1,200 食
給食実施年月	平成 11 年 5 月
職員構成	調理係長 1 名、学校栄養職員 1 名、 市会計任用栄養士幼稚園担当 1 名、 調理員 11 名※2 計 14 名

※2 調理等業務委託

〔勝連学校給食センター 配送系統図〕



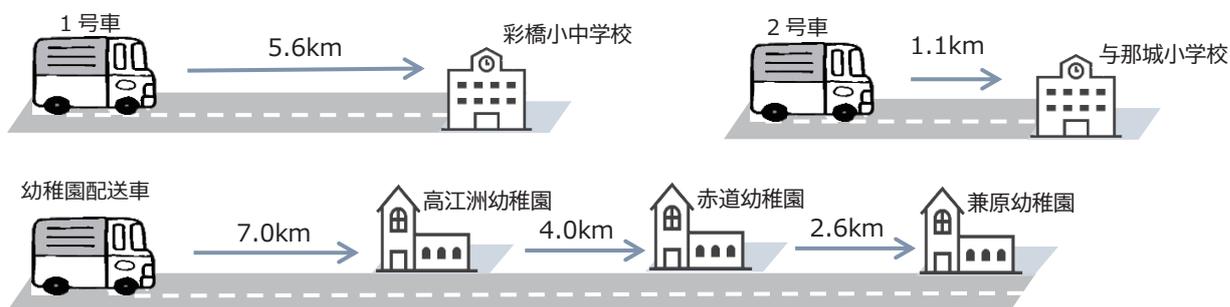
⑤ うるま市立与那城学校給食センター



所在地	〒904-2304 うるま市与那城屋慶名 467-7 TEL:(098)978-3528 FAX:(098)978-3529
敷地面積	1,277 ㎡
施設面積	403 ㎡
工事竣工	昭和 61 年 3 月
調理能力	1,300 食
給食実施年月	昭和 61 年 4 月
職員構成	学校栄養職員 1 名、 市会計任用栄養士幼稚園担当 1 名、 調理員 11 名※2 計 13 名

※2 調理等業務委託

〔与那城学校給食センター 配送系統図〕



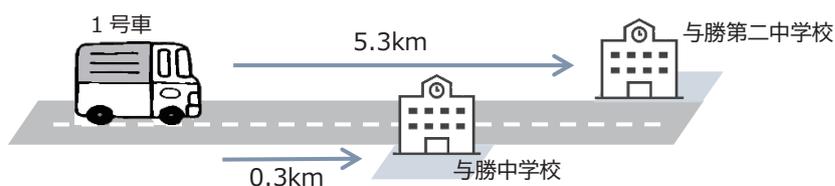
⑥ うるま市立与勝学校給食センター



所在地	〒904-2311 うるま市勝連南風原 3616 TEL:(098)978-5656 FAX:(098)978-5883
敷地面積	1,655 ㎡
施設面積	350 ㎡
工事竣工	昭和 53 年 3 月
調理能力	1,100 食
給食実施年月	昭和 53 年 5 月
職員構成	調理員 9 名※2 計 9 名

※2 調理等業務委託 栄養士 1 名含む。

〔与勝学校給食センター 配送系統図〕



⑥ うるま市立津堅学校調理場



所在地	〒904-2317 うるま市勝連津堅 1327 TEL:(098)978-2141 FAX:(098)978-1005
敷地面積	192 m <sup>2</sup> ※ランチルームを含む
施設面積	73 m <sup>2</sup>
工事竣工	平成 21 年 3 月
調理能力	100 食
給食実施年月	平成 21 年 4 月
職員構成	市会計任用栄養士 1 名、 会計任用調理員 2 名、計 3 名

〔津堅学校調理場 配送系統図〕

※学校敷地内調理場のため、調理場からランチルームへ。



# 新調理場完成

令和4年8月  
供用開始

## うるま市立学校給食センター 与勝調理場

うるま市立学校給食センター与勝調理場は、「うるま市立与勝学校給食センター」、「うるま市立与那城学校給食センター」、「うるま市立勝連学校給食センター」の3つの給食センターを統合整備した、新しい調理場です。

所在地	〒904-2307 うるま市与那城饒辺 231 TEL:(098)978-3522 FAX:(098)978-3555
敷地面積（施設面積）	2,973㎡（1,930㎡）
工事竣工（給食実施年月）	令和4年3月（令和4年8月）
調理能力	3,500食
職員構成	調理係長1名、学校栄養職員2名、市会計任用栄養士幼稚園担当2名、調理員26名※2 計31名

※2 調理等業務委託 栄養士1名含む。

〔学校給食センター与勝調理場 配送系統図〕※予定

